

**トヨタ純正**

型番: DAN-W62

# スマホナビ対応ディスプレイ

## 取扱書

この取扱書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全のために」(P.2～3)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。そのあと大切に保管し、わからないとき再読してください。



**トヨタ自動車株式会社**

## もくじ

|   |           |     |
|---|-----------|-----|
| 1 | はじめに      | 7   |
| 2 | スマートフォン連携 | 17  |
| 3 | オーディオ     | 23  |
| 4 | ハンズフリー    | 59  |
| 5 | 設定        | 77  |
| 6 | バックモニター   | 107 |
| 7 | 付録        | 109 |
|   | さくいん      | 123 |

この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

### 警告

- 記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあります。

### 注意

- 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあります。

### アドバイス

- より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

## 安全のために

### 警告

- **本機は DC12V ⊖ アース車専用です。**  
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24V 車で使用しないでください。  
火災の原因になります。
- **本機の取り付け、取り外し、配線の変更はしないでください。**  
不適切な取り付けや配線の場合、故障や車両火災などの事故につながるおそれがあり危険です。  
本機の取り付け、取り外しは安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。**  
安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

### 注意

- **走行中の操作は危険ですので、停車して安全を確認の上、操作してください。**  
安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。  
走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。  
なお、本機は安全のため、走行中一部の機能が使えなくなります。
- **車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。**  
車外の音が聞こえにくいと、交通事故の原因になります。
- **故障したままの状態で使用しないでください。**  
煙や異音がでたり、異臭がする場合には、すぐにオーディオ機能の電源を OFF にしてお買い上げの販売店にご相談ください。
- **実際の交通規制を守ってください。**  
実際の交通規制を必ず守って運転してください。

## 注意

- **本機を分解したり、調整することは、絶対に避けてください。**  
本機内部は、精密な構造になっているので、万一不具合が生じた場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。故障の原因になります。
- **バッテリーあがりにはご注意ください。**  
エンジンを停止させたまま、本機を長時間動作することは避けてください。  
バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。
- **車内温度は上げすぎたり、下げすぎたりしないでください。**  
夏期は車内の温度が高くなることがありますので、車内の温度を下げてからお使いください。  
冬期は車内の温度が低くなることがありますので、車内の温度を上げてからお使いください。そのまま使用すると故障の原因になります。

## アドバイス

- **タッチパネルについて**  
本機の画面に市販の液晶保護フィルムを貼り付けると、タッチスイッチが反応しなくなる場合がありますので使用しないでください。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動などにより、ご購入後、お客様が記録された情報内容が消失する場合があります。お客様が本機に記録された情報内容につきましては、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、以下のような場合、保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
  - ① 本機の故障、誤作動、または不具合などにより、あるいは本機が電氣的なノイズの影響などを受けたことにより、お客様が本機に記録された情報内容などが変化・消失した場合。
  - ② お客様または第三者が本機の使用を誤ったことにより、お客様が本機に記録された情報内容などが変化・消失した場合。
  - ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が本機に記録された情報内容などが変化・消失した場合。※なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
- 本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。また、製品の仕様などの変更により本書の内容と製品が一致しない場合がありますのでご了承ください。

## お使いになる前に

- **精密機器のため取り扱いに注意**  
極端な高温や低温の中でのご使用は誤作動や故障の原因になりますので周囲の温度には注意してください。  
また本機内部に金属物や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因になりますのでご注意ください。
- **お手入れの仕方**
  - ＜本機の清掃＞
    - ・ベンジン、シンナー類を使いますと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
    - ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。
  - ＜ディスプレイ部の清掃＞
    - ・画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。
    - 手で押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してあります。ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。
- **データの補償に関する免責事項について**
  - ・本機のソフトウェアをアップデートする際に、USB メモリーに本機の製品情報を保存します。本機の故障・修理・誤動作、または不具合等により、USB メモリーに保存されたデータが変化・消失する場合があります。お客様がメモリーに保存されたデータについて、損失した場合のデータの補償、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。



## 1 はじめに

|                   |    |
|-------------------|----|
| 目的別早見表 .....      | 8  |
| 主な特長 .....        | 11 |
| 電源を入れるには .....    | 12 |
| 操作ボタンについて .....   | 13 |
| タッチスイッチについて ..... | 14 |
| 走行中の操作について .....  | 15 |

## 2 スマートフォン連携

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| クイックガイド .....                         | 18 |
| スマートフォン連携：<br>AppCarConnectについて ..... | 19 |
| メニュー画面の操作 .....                       | 21 |
| ステアリングスイッチ .....                      | 22 |

## 3 オーディオ

|                        |    |
|------------------------|----|
| クイックガイド .....          | 24 |
| 共通の操作 .....            | 25 |
| ラジオ .....              | 27 |
| iPod® .....            | 29 |
| USBメモリの操作 .....        | 38 |
| 映像機器のモニターとして使うには ..... | 42 |
| Bluetooth®オーディオ .....  | 46 |
| ステアリングスイッチ .....       | 53 |
| ヒント .....              | 54 |

## 4 ハンズフリー

|                  |    |
|------------------|----|
| クイックガイド .....    | 60 |
| ハンズフリーについて ..... | 61 |
| 携帯電話を登録する .....  | 66 |
| 電話をかける .....     | 68 |
| 電話を受ける .....     | 73 |
| 通話する .....       | 74 |

## 5 設定

|                    |     |
|--------------------|-----|
| クイックガイド .....      | 78  |
| 共通設定 .....         | 79  |
| 表示設定 .....         | 81  |
| Bluetooth®設定 ..... | 84  |
| 電話設定 .....         | 92  |
| オーディオ設定 .....      | 103 |
| 製品情報 .....         | 106 |

## 6 バックモニター

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| バックモニターの映像を見るには ..... | 108 |
|-----------------------|-----|

## 7 付録

|                        |     |
|------------------------|-----|
| GPSの受信について .....       | 110 |
| 情報の保持について .....        | 111 |
| こんなメッセージが表示されたとき ..... | 112 |
| 故障とお考えになる前に .....      | 114 |
| アフターサービスについて .....     | 118 |
| 仕様 .....               | 119 |
| アンテナのお手入れについて .....    | 121 |
| 商標について .....           | 122 |

## さくいん

|              |     |
|--------------|-----|
| 用語さくいん ..... | 124 |
|--------------|-----|



# 1

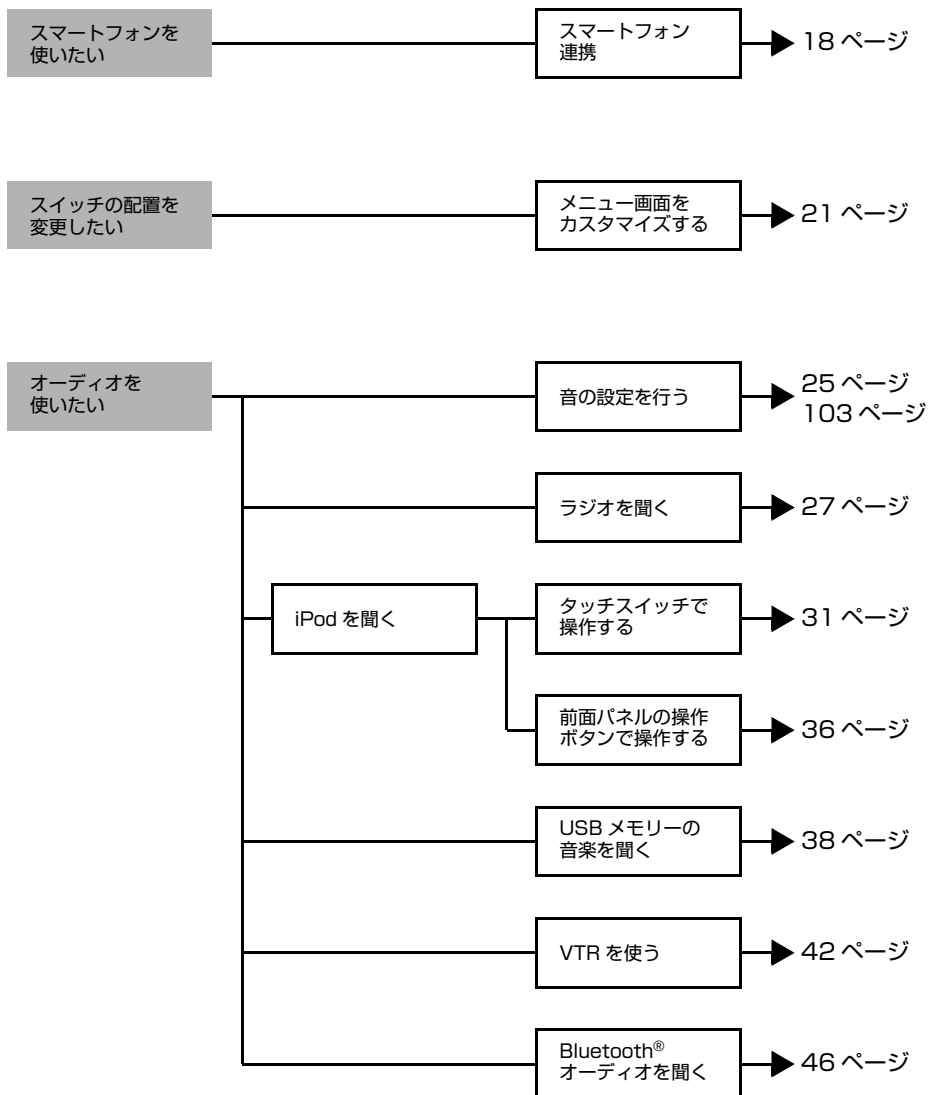
## はじめに

|                      |    |
|----------------------|----|
| 1. 目的別早見表 .....      | 8  |
| 2. 主な特長 .....        | 11 |
| 3. 電源を入れるには.....     | 12 |
| 4. 操作ボタンについて.....    | 13 |
| 5. タッチスイッチについて ..... | 14 |
| 6. 走行中の操作について .....  | 15 |

|   |
|---|
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |
| 5 |
| 6 |
| 7 |
|   |



## 1. 目的別早見表



## ハンズフリーについて

本機に携帯電話を登録したい

携帯電話を登録する

➡ 66 ページ

本機と携帯電話をBluetooth® 接続したい

携帯電話を接続する

➡ 67 ページ  
➡ 87 ページ

電話番号を入力して電話をかけたい

ダイヤル発信する

➡ 68 ページ

電話帳から電話をかけたい

電話帳発信する

➡ 68 ページ

発信・着信履歴から電話をかけたい

履歴発信する

➡ 70 ページ

少ない操作で電話をかけたい

ワンタッチ発信する

➡ 70 ページ

電話を受けたい

電話を受ける

➡ 73 ページ

電話帳データを転送したい

携帯電話の電話帳データを転送する

➡ 69 ページ  
➡ 94 ページ

ワンタッチダイヤルを登録したい

ワンタッチダイヤルを設定する

➡ 98 ページ

電話帳の内容を削除したい

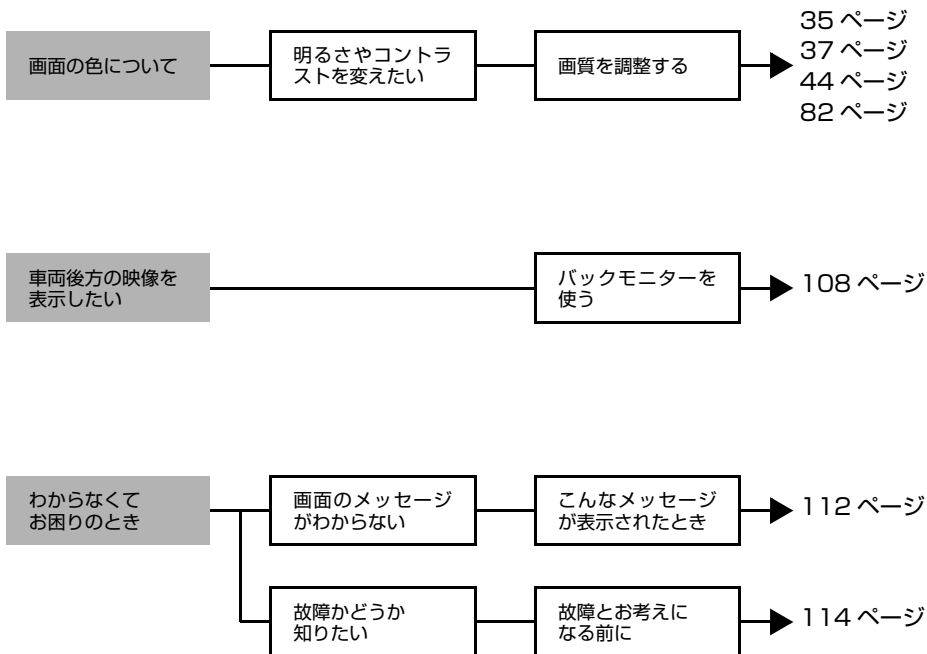
電話帳のデータを削除する

➡ 97 ページ

発信履歴を削除したい

履歴を削除する

➡ 101 ページ



## 2. 主な特長

メニュー画面から、いろいろな機能にアクセスすることができます。

### スマートフォン連携

本機にスマートフォン連携対応端末を接続し、本機の画面上で端末のアプリケーションを操作することができます。

スマートフォンを接続すると、本機で使えるアプリケーションがメニュー画面に表示されます。詳しくは、18 ページを参照してください。



### iPod/USB メモリー再生機能

iPod または音楽データを保存した USB メモリーを接続して、音楽を聞くことができます。

詳しくは、29 ページ (iPod)、38 ページ (USB メモリー) を参照してください。



### ハンズフリー機能

本機に Bluetooth® 携帯電話を接続すると、運転者が直接携帯電話を操作しなくても電話をかけたり、受けたりすることができます。

ハンズフリー機能を使うには、メニュー画面の電話にタッチしてください。詳しくは、60 ページを参照してください。



### テーマカラー切替機能

画面のテーマカラーをお好みや気分に合わせて 4 色から選択できます。詳しくは、79 ページを参照してください。



### 3. 電源を入れるには

本機は車のエンジンをかけると自動的に電源が入ります。エンジンを切ると電源も切れます。

- 1 車のエンジンスイッチを ON または ACC にします。



- 本機の電源が入ります。



- 初期画面（オープニング画面）が表示されます。

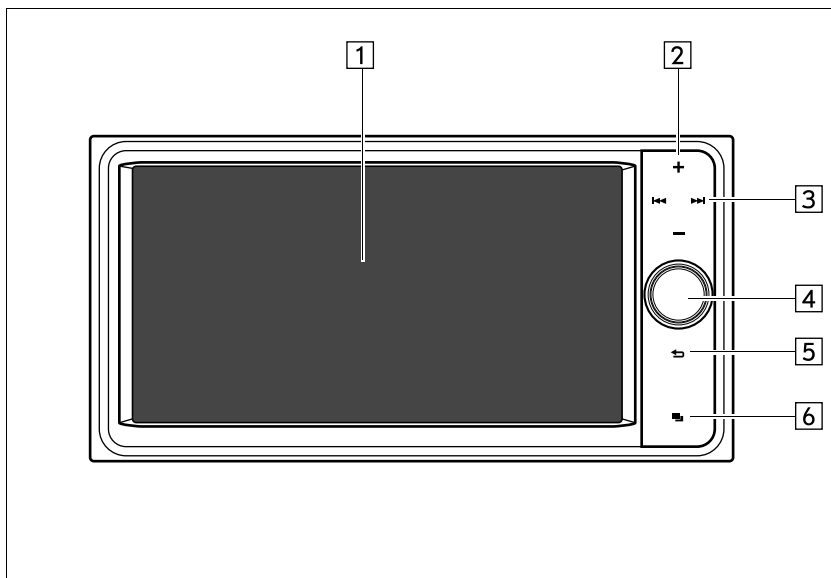


- メニュー画面が表示されます。

#### アドバイス

- メニュー画面が表示されないときは、 を押してください。

## 4. 操作ボタンについて



| No. | 名 称                 | 機 能                                                                                    | ページ                                  |
|-----|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 1   | タッチ画面表示部            | 指で画面にタッチして操作します。                                                                       | 14                                   |
| 2   | 音量ボタン               | + または - ボタンを押して、音量を調整します。                                                              | 25                                   |
| 3   | SEEK / TRACK<br>ボタン | ◀◀ または ▶▶ ボタンを押して、ラジオの放送局を選局したり、希望する曲やファイルを選択します。<br>◀◀ または ▶▶ ボタンを押し続けると早送りや早戻しができます。 | 27, 31, 32,<br>36, 39, 40,<br>49, 51 |
| 4   | TUNE / スクロール<br>ツマミ | このツマミを回してラジオの周波数を変更したり、曲やファイルを選択します。またリストの選択にも使用できます。                                  | 25, 27, 32,<br>36, 40, 51            |
| 5   | ◀ ボタン               | このボタンを押すと前に戻ります。<br>画面上に ◀ スイッチが表示されているときに操作することができます。                                 | —                                    |
| 6   | ⌂ ボタン               | このボタンを押すとメニュー画面が表示されます。<br>このボタンを押し続けるとオーディオの ON と OFF を切り替えます。                        | 21, 25                               |

## 5. タッチスイッチについて



タッチスイッチ

- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手をはなしてから再度タッチしてください。
- 使用できないタッチスイッチは灰色になり操作できません。
- スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが強調表示されるものもあります。

### <本書でのスイッチ表示>

- ・ タッチスイッチにタッチするときは、太字でスイッチ名称を表示しています。

例) **オーディオ**スイッチ

6. 走行中の操作について

本機の機能はエンジンスイッチの位置など次の条件により操作できる場合とできない場合があります。

| エンジンスイッチ  | スマートフォン連携               | オーディオ                     |                         |
|-----------|-------------------------|---------------------------|-------------------------|
|           |                         | 映像<br>(iPod、VTR) ※ 2      | 映像以外                    |
| OFF       | ×                       | ×                         | ×                       |
| ACC       | ○※ 1                    | ○<br>パーキングブレーキがかかっている場合のみ | ○                       |
| ON<br>停車中 | ○※ 1                    | ○<br>パーキングブレーキがかかっている場合のみ | ○                       |
| ON<br>走行中 | 安全上の配慮から操作できなくなる機能があります | 安全上の配慮から操作できなくなる機能があります   | 安全上の配慮から操作できなくなる機能があります |

※ 1：アプリケーションによっては、パーキングブレーキがかかっている場合のみ操作できます。

※ 2：iPod で、前面パネルの操作ボタンで操作するモードに設定されている場合を含みます。

 **注 意**

- エンジンスイッチが ACC のときはバッテリーあがりにご注意ください。  
エンジンを停止させたまま、本機を長時間作動させることは避けてください。  
バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

アドバイス

- 走行中、使用できないタッチスイッチは灰色になり操作できません。



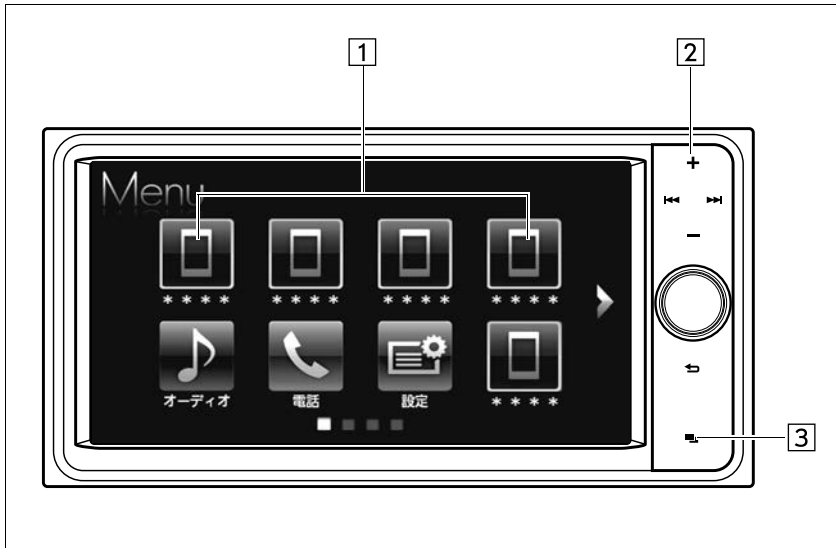


## スマートフォン連携

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. クイックガイド .....                    | 18 |
| 2. スマートフォン連携：<br>AppCarConnect!について | 19 |
| 概要 .....                            | 19 |
| 対応端末 .....                          | 19 |
| 対応スマートフォンを準備する .....                | 20 |
| スマートフォンを接続する .....                  | 20 |
| 3. メニュー画面の操作 .....                  | 21 |
| メニュー画面を表示する .....                   | 21 |
| メニュー画面をカスタマイズする .....               | 21 |
| 4. ステアリングスイッチ .....                 | 22 |
| ステアリングスイッチ .....                    | 22 |

1. クイックガイド

本機にスマートフォンを接続して  ボタンを押すと、本機で使えるアプリケーションのアイコンが表示されます。



この章では、スマートフォン連携で使われるボタンの主な機能を説明しています。

| No. | 名 称                                                                                     | 機 能                       | ページ |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----|
| 1   | 追加アイコン                                                                                  | アイコンにタッチしてアプリケーションを起動します。 | 21  |
| 2   | 音量ボタン                                                                                   | +または-ボタンを押して、音量を調節します。    | —   |
| 3   |  ボタン | このボタンを押すとメニュー画面が表示されます。   | 21  |

## 2. スマートフォン連携：AppCarConnect について

### 概要

AppCarConnect 対応端末を接続すると、本機でスマートフォンのアプリケーションを操作することができます。



### 警告

- 安全のため、運転者は走行中にスマートフォンの接続や操作をしないでください。



### 注意

- 車の中にスマートフォンを置いたままにしないでください。特に、高温の車内では、スマートフォンが損傷するおそれがあります。
- スマートフォンを接続する場合、必要以上の力で押し付けしないでください。スマートフォンまたはスマートフォンの端子を損傷するおそれがあります。
- スマートフォンの内部に異物を入れないでください。スマートフォンまたはスマートフォンの端子を損傷するおそれがあります。

### アドバイス

- 通信状況などにより、アプリケーションのサービスを利用できないことがあります。

### 対応端末

スマートフォン連携対応端末については、下記のサポート用サイトをご覧ください。

URL

<http://toyota.jp/dop/navi>

### アドバイス

今後発売されるスマートフォンでも、本機と連携できる端末は限られます。

### 対応スマートフォンを準備する

本機でスマートフォンのアプリケーションをお使いになる前にいくつかの準備をしていただく必要があります。

スマートフォン連携機能を使うには、本機とスマートフォンを連携させるためのアプリケーション「AppCarConnect JPN」をインストールする必要があります。

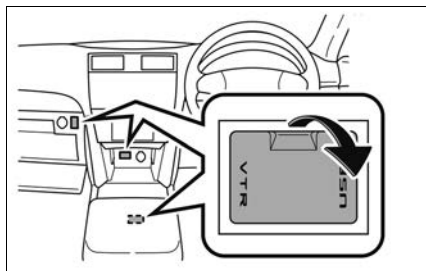
アプリケーションのインストール方法の詳細については、下記のサポート用サイトをご覧ください。

URL

<http://panasonic.jp/car/cus/ACC/>

### スマートフォンを接続する

- スマートフォンの電源を入れます。
- USB/VTR 端子のカバーを開け、スマートフォンを接続します。



- iPhone/iPod touch を接続する場合、本機に同梱されている iPod 接続用ケーブルをご使用ください。

### アドバイス

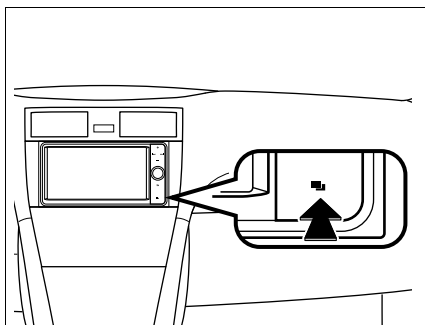
- が表示されている間は接続処理中です。接続に失敗するとメニュー画面の左下に が表示されます。  
iPhone/iPod touch の場合は、端末にホーム画面が表示されていることを確認して、にタッチしてください。その他のスマートフォンの場合は、そのまま にタッチしてください。（再接続が始まります。）  
再度、接続に失敗した場合は、ケーブルを接続し直してください。
- 接続処理が完了すると、メニュー画面にアプリケーションの追加アイコンが表示されます。
- スマートフォンを接続する際は、アプリケーションの音声を止めた状態で接続してください。アプリケーションの音声出力された状態で接続すると、車のスピーカーから急に音が鳴りスピーカー破損の原因になる場合があります。
- iPhone/iPod touch を接続する場合、必ずホーム画面が表示されているときに接続してください。iPhone/iPod touch がロック状態で接続されると、接続処理はされません。
- iPhone/iPod touch を接続する場合は、USB 端子と VTR 端子の両方を接続してください。
- スマートフォンの接続後は、スマートフォンを直接操作しないでください。直接操作した場合、本機でのアプリケーションの操作は保証されません。

### 3. メニュー画面の操作

スマートフォンのアプリケーションはメニュー画面から操作します。

#### メニュー画面を表示する

- 1  を短く押します。



- 本機で利用できるアプリケーションのアイコンが表示されます。



- 1 ページで全てのアイコンが表示できないときは、 または  にタッチしてページを切り替えることができます。

#### アドバイス

- メニュー画面に表示されるアプリケーションの追加アイコンは接続されているスマートフォンにより異なります。
- 本書でのアプリケーションのアイコンと名称は、実際と異なる場合があります。

- 2 使用するアプリケーションのアイコンにタッチします。

- はじめてアプリケーションを使用するときは、ご使用前の注意事項が画面に表示されます。内容をよくお読みになり、アプリケーションをご使用ください。

#### アドバイス

- iPod 設定 (105 ページ参照) が、iPod 画像の表示&パネルスイッチによる操作「する」に設定されている場合は、スマートフォン連携機能を使用できません。スマートフォン連携機能を使用する際は「しない」に設定してください。

#### メニュー画面をカスタマイズする

メニュー画面に表示されるアイコンを、希望の位置に変更することができます。

- 1 メニュー画面で任意のアイコンにタッチし続けると、カスタマイズモードになります。



- 、 または  にタッチして、1 ページに表示するアイコンの数を変更することができます。

- 2 移動したいアイコンにタッチして、アイコンを選択状態にします。次にアイコンを移動したい場所にタッチすると、アイコンが移動します。

- 3  を押してカスタマイズモードを終了します。

## 4. ステアリングスイッチ

### ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリング部スイッチでアプリケーションの主要操作をすることができます。

- スイッチの操作、機能の詳細については以下をご覧ください。

| No. | スイッチ      |
|-----|-----------|
| 1   | 音量スイッチ    |
| 2   | MODE スイッチ |

#### 1 音量スイッチ

- 音量を上げるには＋側を押します。スイッチを押し続けると、音量は連続して上がります。
- 音量を下げるには－側を押します。スイッチを押し続けると、音量は連続して下がります。

#### 2 MODE スイッチ

- オーディオがOFFのときに MODE スイッチを短く押すと、オーディオが ON になります。
- MODE スイッチを短く押すと、オーディオモードが切り替わります。スイッチを押すたびにオーディオモードが順番に切り替わります（切り替えできないオーディオモードはスキップされます）。
- ピツと音が鳴るまで MODE スイッチを押し続けると、ミュート（消音）します。再度ピツと音が鳴るまで押し続けると、ミュートを解除します。

※ アプリケーションによっては、操作することができなかったり、本書の説明と動作が異なることがあります。

## オーディオ

|                                  |    |                                     |    |
|----------------------------------|----|-------------------------------------|----|
| 1. クイックガイド .....                 | 24 | 7. Bluetooth®オーディオ .....            | 46 |
| 2. 共通の操作 .....                   | 25 | Bluetooth® オーディオモードに<br>切り替える ..... | 47 |
| オーディオ操作画面を表示する .....             | 25 | ポータブル機を接続する .....                   | 47 |
| オーディオを ON・OFF する .....           | 25 | Bluetooth® オーディオを再生する .....         | 49 |
| TUNE/ スクロールツマミを<br>使って操作する ..... | 25 | 8. ステアリングスイッチ .....                 | 53 |
| オーディオモードを切り替える .....             | 26 | ステアリングスイッチ .....                    | 53 |
| 3. ラジオ .....                     | 27 | 9. ヒント .....                        | 54 |
| ラジオモードに切り替える .....               | 27 | ラジオの受信について .....                    | 54 |
| 選局する .....                       | 27 | iPod .....                          | 55 |
| 選局した放送局を記憶させる .....              | 28 | 対応 USB メモリー .....                   | 56 |
| 交通情報を聞く .....                    | 28 | MP3/WMA ファイル .....                  | 56 |
| 4. iPod® .....                   | 29 |                                     |    |
| iPod を接続する .....                 | 30 |                                     |    |
| iPod モードに切り替える .....             | 30 |                                     |    |
| iPod の操作方法を設定する .....            | 30 |                                     |    |
| タッチスイッチで操作する .....               | 31 |                                     |    |
| 前面パネルの操作ボタンで操作する .....           | 36 |                                     |    |
| 5. USBメモリーの操作 .....              | 38 |                                     |    |
| USB メモリーを接続する .....              | 38 |                                     |    |
| USB メモリーモードに切り替える .....          | 38 |                                     |    |
| USB メモリーで音楽を再生する .....           | 39 |                                     |    |
| 6. 映像機器のモニターとして使うには ....         | 42 |                                     |    |
| 映像機器を接続する .....                  | 42 |                                     |    |
| VTR モードに切り替える .....              | 43 |                                     |    |
| 映像を再生する .....                    | 43 |                                     |    |



1. クイックガイド

オーディオを使うには、メニュー画面のオーディオにタッチします。



| No. | 名 称             | 機 能                                                     | ページ                    |
|-----|-----------------|---------------------------------------------------------|------------------------|
| 1   | オーディオ操作画面       | 選択したオーディオモードが表示されます。選択したオーディオモードはタッチスイッチで操作できます。        | —                      |
| 2   | SOURCE          | オーディオモードを選択するときにタッチします。オーディオモード選択画面が表示されます。             | 26                     |
| 3   | 音量ボタン           | +または-ボタンを押して、音量を調節します。                                  | 25                     |
| 4   | SEEK / TRACKボタン | ◀◀ または ▶▶ ボタンを押して、ラジオの放送局を探したり、希望する曲やファイルを選択します。        | 27, 32, 36, 40, 51     |
| 5   | TUNE / スクロールツマミ | このツマミを回して、ラジオの周波数を選択したり、曲やファイルの選択をします。またリストの選択にも使用できます。 | 25, 27, 32, 36, 40, 51 |
| 6   | ⏮ ボタン           | このボタンを押すと前に戻ります。画面上に ⏮ スイッチが表示されているときに操作することができます。      | 36                     |
| 7   | ⏻ ボタン           | このボタンを押し続けるとオーディオのONとOFFが切り替わります。                       | 25                     |

## 2. 共通の操作

この章ではオーディオの基本的な使い方について説明しています。

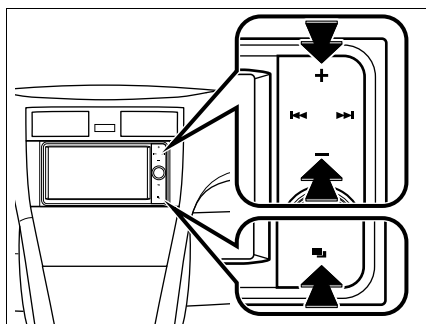
### ⚠ 注意

- 走行中の操作は安全運転に支障がないよう十分注意して行ってください。  
また、車外の音が十分に聞こえる音量でお楽しみください。

### オーディオ操作画面を表示する

メニュー画面の**オーディオ**にタッチすると、オーディオ操作画面が表示されます。

### オーディオを ON・OFF する



**■** ボタン：このボタンを押し続けてオーディオの ON と OFF を切り替えます。オーディオを ON にすると、前回選択したオーディオモードが選択されます。

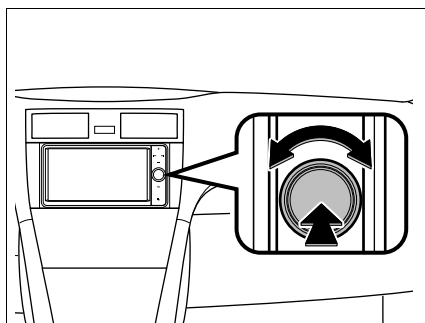
**+** ボタン：このボタンを押して音量を調節します。

### アドバイス

- **+** ボタンは短く押すと 1 ステップずつ音量が変わり、長く押すと手をはなすまで音量が変わり続けます。
- 音量が最大（最小）になると、それ以上の音量は変わりません。
- VTR、Bluetooth® オーディオは、その他のオーディオの音量とは別に調整することができます。
- オーディオを聞いているときに、車内または車の近くでデジタル携帯電話を使用した場合、オーディオのスピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがあります。これは故障ではありません。
- 音楽の一時停止やミュート（消音）中に音量を調節すると一時停止やミュートは解除されます。

### TUNE/ スクロールツマミを使って操作する

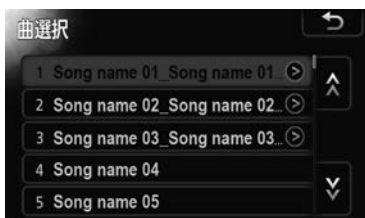
- ▶ **ラジオモード**  
ラジオの放送局はこのツマミを使って手動で選局することができます。
- ▶ **ラジオ以外のモード**  
曲またはファイルをこのツマミで選択します。



#### ▶ リスト画面が表示されている場合

リスト画面が表示されている場合、TUNE/スクロールツマミを回してカーソルを移動して希望の項目を選択し、このツマミを押すと再生します。

再生中のトラックは強調表示されます。



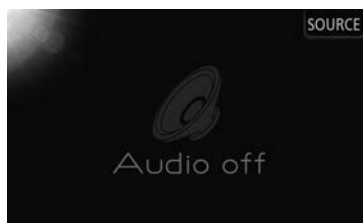
#### オーディオモードを切り替える

- 1 メニュー画面のオーディオにタッチします。

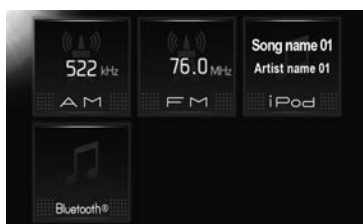


- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。

- 2 SOURCE にタッチしてオーディオモード選択画面を表示させます。



- 3 希望するオーディオモードにタッチします。



#### アドバイス

- 灰色で表示されたスイッチは選択できません。オーディオ機器は選択前に接続してください。

## 3. ラジオ

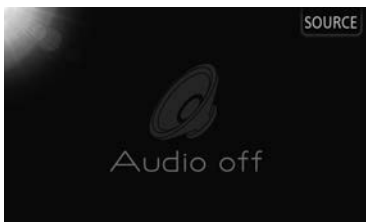
## ラジオモードに切り替える

- 1 メニュー画面のオーディオにタッチします。

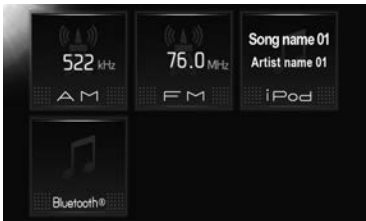


- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。

- 2 SOURCE にタッチしてオーディオモード選択画面を表示させます。



- 3 画面の AM または FM にタッチします。



## 選局する

以下の方法で希望の放送局を選局することができます。

**プリセットスイッチ (1-6) で選局する：**プリセットスイッチ (1-6) のいずれか 1 つにタッチして、希望の放送局を選択します。選択されているスイッチが強調表示され、放送局の周波数が画面に表示されます。

**手動で選局する：**TUNE/ スクロールツマミを回して周波数を変更します。

**自動で選局する：**SEEK/TRACK ボタンの ◀◀ または ▶▶ を押すと、現在表示されている周波数に一番近い放送局を探して受信します。ボタンが押されるたびに他の放送局を自動的に探し出します。

#### 選局した放送局を記憶させる

- 1 希望する放送局に周波数を合わせます。
- 2 プリセットスイッチ（1-6）の 1 つをピーと音が鳴るまでタッチし続けます。
  - これで周波数がプリセットスイッチに記憶されます（マニュアルプリセット）。
  - プリセットスイッチには記憶された周波数が表示されます。



- プリセットした放送局の周波数を変えるには、同じ手順を繰り返してください。

- 3 自動的に記憶させる場合は、**AUTO.P** をピーと音が鳴るまでタッチし続けます。
  - 動作が終了するとプリセットスイッチに周波数が記憶されます（オートプリセット）。
  - プリセットスイッチには記憶された周波数が表示されます。

#### アドバイス

- 電波の強い放送局が6局、記憶されます。
- オートプリセット動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチするとプリセットメモリーは、オートプリセット動作前の状態に戻ります。
- オートプリセットを行った時は画面に「AUTO.P」が表示されます。
- 電波が弱く 1 局もプリセットされなかった場合、プリセット局はオートプリセット動作前の状態に戻ります。

#### 交通情報を聞く

- 1 AM ラジオの操作画面で**交通情報**にタッチします。
  - 交通情報音声に切り替わります。
  - 再度、**交通情報**にタッチすると AM ラジオの音声に切り替わります。

#### 交通情報の周波数を設定する

- 1 AM ラジオの操作画面で、記憶させたい周波数を選局します。
- 2 ピーと音が鳴るまで**交通情報**にタッチします。

#### アドバイス

- 初期設定では 1620kHz にセットしてあります。

## 4. iPod®

iPod を USB/VTR 端子に接続すると、お客様の車のスピーカーや本機の画面で音楽や動画をお楽しみいただけます。



## 警告

- 運転中は、iPod を接続したり、iPod 本体を操作したりしないでください。



## 注意

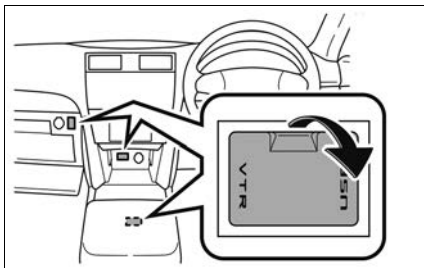
- 運転中は、安全のため、ヘッドフォンまたはイヤホンを使用しないでください。
- 本機で iPod を使用しているときに iPod のデータが消去しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- iPod を接続する場合、必要以上の力で押し付けないでください。iPod または iPod の端子を損傷するおそれがあります。
- USB ポートに異物を入れないでください。iPod または iPod の端子を損傷するおそれがあります。

## アドバイス

- 本機には、iPod の充電機能があります。
- iPod のバッテリー容量が非常に少ない場合、iPod が操作できないことがあります。そのような場合、ご使用前に iPod を充電してください。
- iPod に収録されている曲数、ソフトウェアによっては、iPod との通信状態により、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しないことがあります。
- iPod にイヤホンやリモコンなどのアクセサリを挿したまま使用しないでください。その場合、動作保証対象外となります。
- iPod で音楽再生している間は、接続ケーブルを抜かないでください。iPod が故障する場合があります。
- 正しく動作しない場合、iPod を本機から取りはずし、iPod 本体をリセットしてから本機に再度接続してご使用ください。iPod のリセット方法は iPod のマニュアルをご覧ください。
- ご使用になる iPod が本機に対応しているバージョンであるか確認してください。対応しているバージョンについては、55 ページの「対応 iPod」を参照してください。
- 本機に iPod を接続すると、本機で表示される曲名リストの順番が iPod と異なる場合があります。接続した iPod を本機で操作する場合、本機の操作と iPod の動作が異なることがあります。

## iPod を接続する

- 1 USB/VTR 端子のカバーを開け、iPod を接続します。



- iPod を接続する場合、本機に同梱されている iPod 接続用ケーブルをご使用ください。
- iPodの電源が入っていない場合、iPodの電源を入れてください。

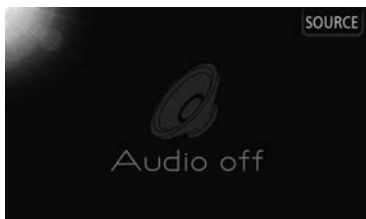
## iPod モードに切り替える

- 1 メニュー画面のオーディオにタッチします。

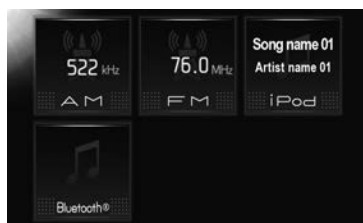


- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。

- 2 SOURCE にタッチしてオーディオモード選択画面を表示させます。



- 3 画面の iPod にタッチします。



### アドバイス

- iPodが接続されていない場合、iPod を選択することはできません。iPod を USB/VTR 端子に接続してください。

## iPod の操作方法を設定する

iPod 画像を表示して前面パネルの操作ボタンで操作する／しないを選択できます。

105 ページの「iPod 設定を行う」を参照してください。

**する**が選択されている場合、iPod は前面パネルの操作ボタン(24 ページの [4] [5] [6] ボタン) を使って操作します。

**しない**が選択されている場合、iPod は画面上のタッチスイッチを使って操作します。

### アドバイス

- iPod が接続されていない場合、操作方法の設定を変更することはできません。iPod を USB/VTR 端子に接続してください。

## タッチスイッチで操作する

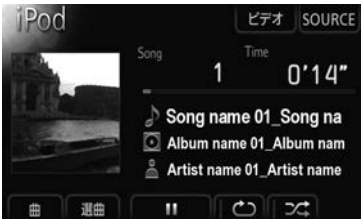
iPod 設定が、画像を表示して前面パネルの操作ボタンで操作「しない」に設定されている場合の操作方法を説明します。

### 音楽モード／ビデオモードを切り替える



音楽を再生する場合は**音楽**に、動画を再生する場合は**ビデオ**にタッチします。

### iPod で音楽を再生する



- 現在再生しているアルバムまたは曲のタイトルが表示されます。

### ▶ 音楽モード／ビデオモード共通の操作

⏏ : 曲の再生を一時停止します。

▶ : 曲の再生を再開します。

**早送り、早戻し** : ⏮ または ⏭ を押し続けて早戻しまたは早送りを行います。ボタンを離れた位置で再生が始まります。

### ▶ ビデオモードの操作

◀ または ▶ にタッチして早送りまたは早戻しを行います。

⏏ にタッチして動画を全画面で表示します。

#### アドバイス

- 再生位置のインジケータは、実際の再生経過時間の位置と必ずしも一致しません。

### iPod 用アートワーク

音楽モードでは、iPod と曲によっては、iPod のアートワークを表示することができます。

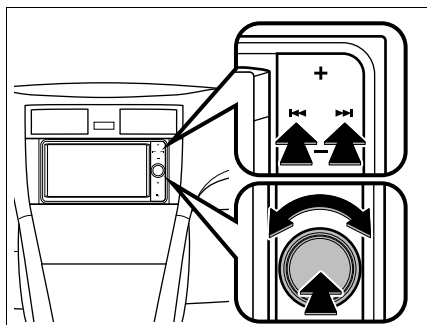
- 共通設定で表示する／しないを変更することができます。79 ページの「共通設定」を参照してください。

#### アドバイス

- アートワークを表示するのに時間がかかることがあります。その間は iPod が操作できないことがあります。



## 前面パネルの操作ボタンで選曲する



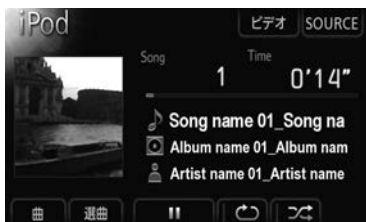
**SEEK/TRACK ボタン:** ◀ または ▶ を短く押して、希望する曲を選択します。

**TUNE/ スクロールツマミ:** このツマミを回して希望する曲を選択します。リスト画面ではツマミを使ってリストから選択することもできます。

## 選曲（カテゴリー）リスト画面で選曲する

選曲リスト画面で、選曲タブやカテゴリーを選択して選曲します。

- 1 音楽モードの場合は**選曲**に、ビデオモードの場合は**リスト**にタッチします。



- 2 選曲タブまたはカテゴリーを選択します。

### ▶ 音楽モードの場合

プレイリスト、アーティスト、アルバム、曲、Podcasts、オーディオブックなどの希望するタブスイッチにタッチします。  
次に、タブごとに曲を選択します。

- **ALL** にタッチすると選択したリスト内の全曲が表示されます。
- タブのリスト画面でリストを選択した時点で、選択したタブに切り替わり再生が始まります。
- 曲を選択する場合は、曲のリストが表示されるまでリストの選択を繰り返し、再生したい曲にタッチします。
- ◀ または ▶ にタッチして、タブをスクロールします。
- ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合リストの右側に ▶ が表示されます。▶ にタッチするとタイトルをスクロールできます。



### ▶ ビデオモードの場合

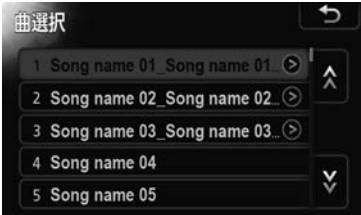
希望する動画のカテゴリーにタッチします。  
次に、動画ファイルを選択します。

- **すべて** にタッチすると選択したリスト内の全ファイルが表示されます。
- カテゴリーのリスト画面でリストを選択した時点で、選択したカテゴリーに切り替わり再生が始まります。
- ファイルを選択する場合は、ファイルのリストが表示されるまでリストの選択を繰り返し、再生したいファイルにタッチします。
- ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合リストの右側に ▶ が表示されます。▶ にタッチするとタイトルをスクロールできます。

### 曲（ファイル）リスト画面で選曲する

現在の再生対象曲（ファイル）のリスト画面から選曲します。

- 音楽モードの場合は**曲**に、ビデオモードの場合は**ファイル**にタッチします。
- 現在の再生対象曲（ファイル）のリスト画面が表示されます。



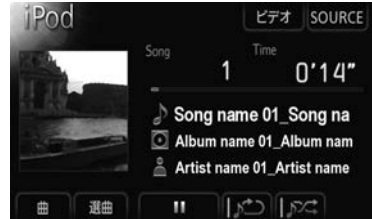
- 希望する曲（ファイル）にタッチします。選択した曲（ファイル）の最初から再生が始まります。
- ↑ または ↓ にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合リストの右側に > が表示されます。> にタッチするとタイトルをスクロールできます。

#### アドバイス

- プレイリスト、曲、Podcasts、オーディオブックリストの場合はALLリストは表示されません。
- 現在再生しているリストは強調表示されます。
- リストを表示するときは、現在再生しているリストが一番上に表示されます（再生中のリストを含まない場合は、先頭から表示します）。また、リストは再生する順に表示されます。

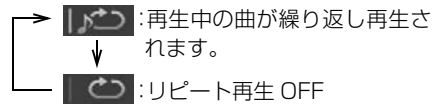
### リピート再生とシャッフル再生

音楽モードで、曲のリピート再生とシャッフル再生ができます。



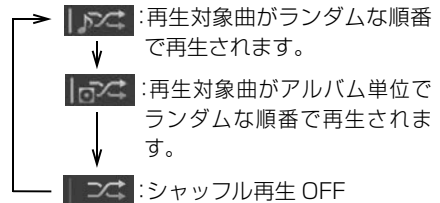
（リピートモード）：今聞いている曲を繰り返し再生するときに使います。

- リピートモードはスイッチにタッチするたびに次のように変わります。



（シャッフルモード）：曲やアルバム単位でランダム（無作為）な順番で再生するときに使います。

- シャッフルモードはスイッチにタッチするたびに次のように変わります。



#### アドバイス

- 再生される順序は iPod 本体の動作に準じます。
- iPod 内に保存されている曲数が多い場合、シャッフルが始まるまでに時間がかかることがあります。

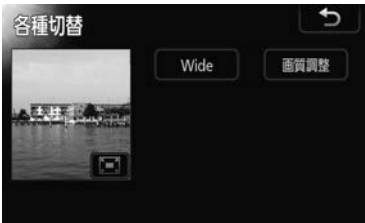
画面サイズを変更する

ビデオモードで映像のサイズを変更することができます。

1 画面の**各種切替**にタッチします。



2 画面の**Wide**にタッチします。



3 変更したいサイズのスイッチにタッチして、その後**完了**にタッチします。



| No.    | 機 能                                                                         |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|
| NORMAL | たて3：よこ4の割合で映像を表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で画面の両端が黒く表示されます。               |
| FULL   | 映像を切らずに画面全てを使用して表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。                  |
| ZOOM   | 映像を上下・左右方向に均等に引き伸ばして画面全てを使用して表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で上下端が切れて表示されます。 |

 注 意

- テレビ番組や映画などの映像比率と異なるモードを選択されますとオリジナル映像と見え方に差が出ることをご留意ください。また、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の（分割表示や）圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

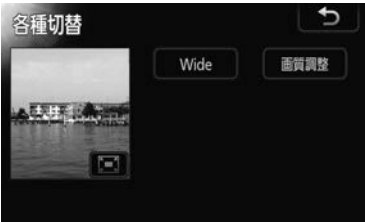
画質を調整する

ビデオモードで画質を調整することができます。

1 画面の**各種切替**にタッチします。



2 画面の**画質調整**にタッチします。



3 << または >> にタッチして、**コントラスト**、**明るさ**、**色合い**または**色の濃さ**を選択します。

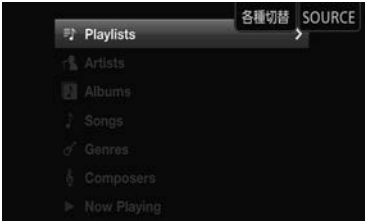


4 お好みで画面を調整します。

| 画面ボタン    | 機 能              |
|----------|------------------|
| コントラスト 強 | 画面のコントラストを強くします。 |
| コントラスト 弱 | 画面のコントラストを弱くします。 |
| 明るさ 明    | 画面の明るさを上げます。     |
| 明るさ 暗    | 画面の明るさを下げます。     |
| 色合い 緑    | 画面の緑色を強くします。     |
| 色合い 赤    | 画面の赤色を強くします。     |
| 色の濃さ 濃   | 画面の色を濃くします。      |
| 色の濃さ 淡   | 画面の色を淡くします。      |

前面パネルの操作ボタンで操作する

iPod 設定が、画像を表示して前面パネルの操作ボタンで操作「する」に設定されている場合の操作方法を説明します。  
iPod の操作方法の設定については、30 ページを参照してください。



- 本機前面パネルの操作ボタン（24 ページの 4 5 6 ボタン）で操作します。

TUNE/ スクロールツマミ：

ツマミを押して再生を一時停止、再開します。  
リスト画面では、ツマミを回してリストをスクロールし、ツマミを押してリストから選択します。

SEEK/TRACK ボタン：

◀◀ または ▶▶ ボタンを押して希望する曲を選択します。  
ボタンを押し続けて早戻しまたは早送りを行います。

⏮ ボタン：ボタンを押して、前の画面に戻ります。

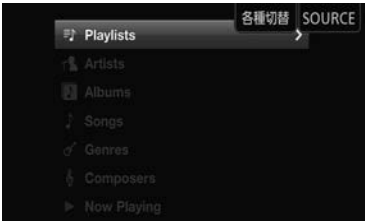
- 画面にタッチするたびに、タッチスイッチの表示／非表示を切り替えることができます。

アドバイス

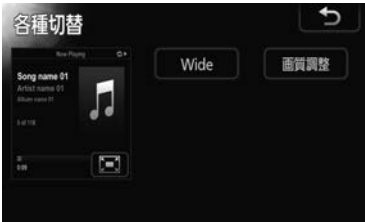
- iPod 設定を、画像を表示して前面パネルの操作ボタンで操作「する」に設定した場合、動画を再生することはできません。動画を再生する場合は「しない」に設定してください（30 ページ参照）。

画面サイズを変更する

- 1 画面の各種切替にタッチします。

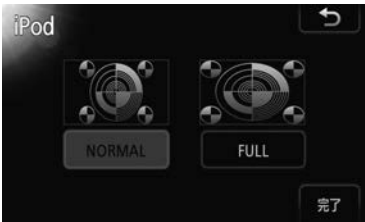


- 2 画面の Wide にタッチします。



- 画面にタッチすると、映像を全画面で表示します。

- 3 変更したいサイズのスイッチにタッチして、その後完了にタッチします。



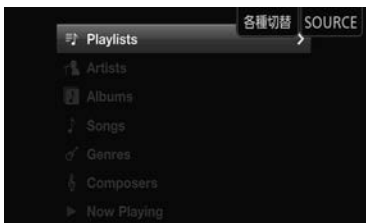
| No.    | 機 能                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------|
| NORMAL | たて3：よこ4の割合で映像を表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で画面の両端が黒く表示されます。 |
| FULL   | 映像を切らずに画面全てを使用して表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。    |

## ！ 注意

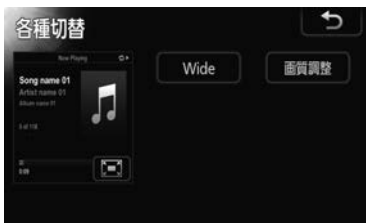
- テレビ番組や映画などの映像比率と異なるモードを選択されますとオリジナル映像と見え方に差が出ることをご注意ください。また、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の（分割表示や）圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

## 画質を調整する

- 1 画面の**各種切替**にタッチします。



- 2 画面の**画質調整**にタッチします。



- 3 << または >> にタッチして、**コントラスト**、**明るさ**、**色合い**または**色の濃さ**を選択します。



- 4 お好みで画面を調整します。

| 画面ボタン    | 機 能              |
|----------|------------------|
| コントラスト 強 | 画面のコントラストを強くします。 |
| コントラスト 弱 | 画面のコントラストを弱くします。 |
| 明るさ 明    | 画面の明るさを上げます。     |
| 明るさ 暗    | 画面の明るさを下げます。     |
| 色合い 緑    | 画面の緑色を強くします。     |
| 色合い 赤    | 画面の赤色を強くします。     |
| 色の濃さ 濃   | 画面の色を濃くします。      |
| 色の濃さ 淡   | 画面の色を淡くします。      |

## 5. USB メモリーの操作

USB メモリーを USB/VTR 端子に接続すると、お客様の車のスピーカーで音楽をお楽しみいただけます。

### ⚠ 警告

- 運転中は、USB メモリーを接続したり、USB メモリー本体を操作したりしないでください。

### ⚠ 注意

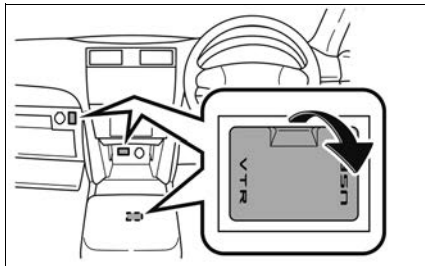
- 車の中に USB メモリーを置いたままにしないでください。特に、高温の車内では、USB メモリーが損傷するおそれがあります。
- USB メモリーを接続する場合、必要以上の力で押し付けしないでください。USB メモリーまたは USB メモリーの端子を損傷するおそれがあります。
- USB ポート内に異物を入れないでください。USB メモリーまたは USB メモリーの端子を損傷するおそれがあります。

### アドバイス

- USB メモリーを接続して、オーディオモードを USB メモリーモードに切り替えると、前回再生していた位置より再生を再開します（レジューム再生）。ただし、USB メモリー内のファイルが移動されていたり消去されている場合はレジューム再生されません。

### USB メモリーを接続する

- 1 USB/VTR 端子のカバーを開け、USB メモリーを接続します。



- USB メモリーの電源が入っていない場合、USB メモリーの電源を入れてください。

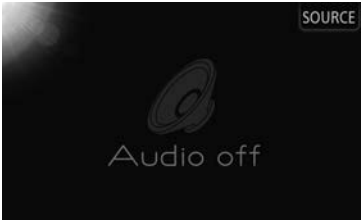
### USB メモリーモードに切り替える

- 1 メニュー画面のオーディオにタッチします。

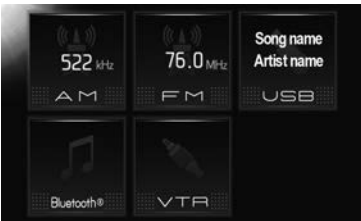


- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。

- 2 SOURCE にタッチしてオーディオモード選択画面を表示させます。



- 3 画面の USB にタッチします。



#### アドバイス

- USBメモリーが接続されていない場合、**USB**を選択することはできません。USBメモリーをUSB/VTR端子に接続してください。
- スマートフォンが接続されている場合、接続した端末によっては USBメモリーモードに切り替えることができません。また、スマートフォン連携機能を使用しているときは、USBメモリーモードに切り替えることができません。他のUSBメモリーでお試ください。

#### USBメモリーで音楽を再生する



- 現在再生しているファイルとフォルダのタイトルが表示されます。

II : ファイルの再生を一時停止します。

▶ : ファイルの再生を再開します。

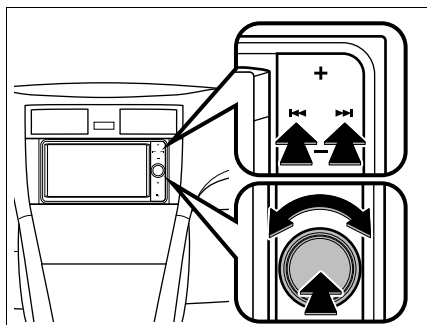
**早送り、早戻し** : ◀◀ または ▶▶ を押し続けて早戻しまたは早送りを行います。ボタンを離れた位置で再生が始まります。

#### アドバイス

- MP3の楽曲情報を表示するのに、時間がかかります。
- フォルダ名、ファイル名は、記録されている内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 再生中のファイルのモード ("MP3" または "WMA") が、操作画面の左側 (USBメモリーアイコンの下) に表示されます。
- 再生位置のインジケーターは、実際の再生経過時間の位置と必ずしも一致しません。



#### 前面パネルの操作ボタンで選曲する



**SEEK/TRACK ボタン:** ◀◀ または ▶▶ を短く押して、希望するファイルを選択します。

**TUNE/ スクロールツマミ:** このツマミを回して希望するファイルを選択します。リスト画面ではツマミを使ってリストから選択することもできます。

#### フォルダリスト画面で選曲する

フォルダリスト画面で、フォルダを選択して選曲します。

1 画面のフォルダにタッチします。



- フォルダリスト画面が表示されます。

2 希望するフォルダにタッチします。



- フォルダ内のファイルがリストで表示されます。
- フォルダを選択した時点で、選択したフォルダの再生が始まります。
- ファイルを選択する場合は、再生したいファイルにタッチします。
- ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合、リストの右側に ➤ が表示されます。➤ にタッチするとタイトルをスクロールできます。

### ファイルリスト画面で選曲する

現在の再生対象ファイルのリスト画面から選曲します。

- 1 画面の**ファイル**にタッチします。



- 現在の再生対象ファイルのリスト画面が表示されます。
- 希望するファイルにタッチします。選択したファイルの最初から再生が始まります。
- **▲** または **▼** にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合、リストの右側に **>** が表示されます。**>** にタッチするとタイトルをスクロールできます。

#### アドバイス

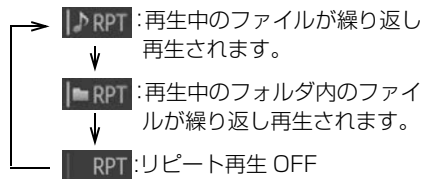
- 現在再生しているリストは強調表示されます。
- リストを表示するときは、現在再生しているリストが一番上に表示されます（再生中のリストを含まない場合は、先頭から表示します）。また、リストは再生する順に表示されます。

### リピート再生とランダム再生



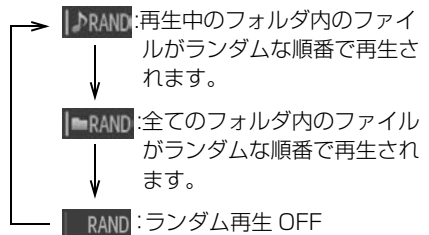
**RPT (リピートモード)**：今聞いているファイルまたはフォルダを繰り返し再生するときに使います。

- リピートモードはスイッチにタッチするたびに次のようになります。



**RAND (ランダムモード)**：ファイルをランダム（無作為）な順番で再生するときに使います。

- ランダムモードはスイッチにタッチするたびに次のようになります。



## 6. 映像機器のモニターとして使うには

市販の映像機器を VTR ポートに接続すると、お客様の車のスピーカーやモニターを使って動画をお楽しみいただけます。

### ！ 警告

- 運転中は映像機器を接続したり、映像機器本体を操作したりしないでください。

### ！ 注意

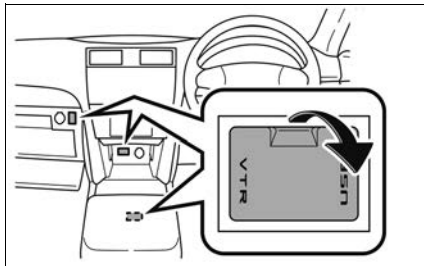
- 車の中にポータブルビデオを置いたままにしないでください。特に、高温の車内では、ポータブルビデオが損傷するおそれがあります。
- ポータブルビデオを接続する場合、必要以上の力で押し付けしないでください。ポータブルビデオまたはポータブルビデオの端子を損傷するおそれがあります。
- VTR ポートに異物を入れないでください。ポータブルビデオまたはポータブルビデオの端子を損傷するおそれがあります。

### アドバイス

- 映像機器からの入力信号が大きい場合には、音が歪む場合があります。この場合、接続した機器側で音量を調整してください。
- 接続した機器により、映像が正常に表示されない場合があります。

### 映像機器を接続する

- 1 VTR ポートのカバーを開け、映像機器を接続します。



- 映像機器を接続する場合、本機に同梱されている VTR 機器接続用ケーブルをご使用ください。

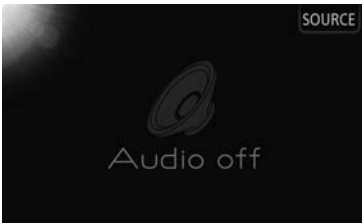
## VTR モードに切り替える

- 1 メニュー画面のオーディオにタッチします。

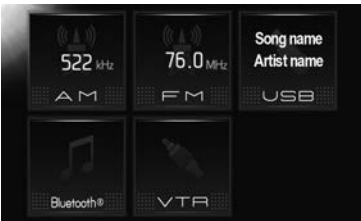


- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。

- 2 SOURCE にタッチしてオーディオモード選択画面を表示させます。



- 3 画面の VTR にタッチします。



### アドバイス

- VTR モードは iPod が接続されていると選択できません。VTR モードを使うには、iPod を本機から取りはずしてください。

## 映像を再生する



：動画が全画面で再生されます。

- 他の操作は映像機器側で操作する必要があります。

## 画面サイズを変更する

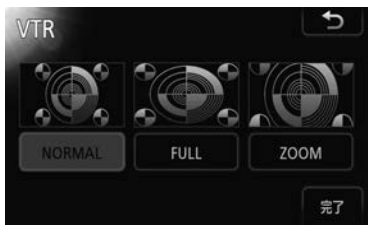
- 1 画面の各種切替にタッチします。



- 2 画面の Wide にタッチします。



3 変更したいサイズのスイッチにタッチして、その後完了にタッチします。



| No.    | 機 能                                                                         |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------|
| NORMAL | たて3：よこ4の割合で映像を表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で画面の両端が黒く表示されます。               |
| FULL   | 映像を切らずに画面全てを使用して表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、左右方向に均等に引き伸ばして表示されます。                  |
| ZOOM   | 映像を上下・左右方向に均等に引き伸ばして画面全てを使用して表示します。たて3：よこ4の割合の映像は、オリジナルと同じ比率で上下端が切れて表示されます。 |

 注 意

- テレビ番組や映画などの映像比率と異なるモードを選択されたとオリジナル映像と見え方に差が出ることをご注意ください。また、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の（分割表示や）圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

画質を調整する

1 画面の各種切替にタッチします。



2 画面の画質調整にタッチします。



3 << または >> にタッチして、コントラスト、明るさ、色合いまたは色の濃さを選択します。



| 画面ボタン    | 機 能                   |
|----------|-----------------------|
| コントラスト 強 | 画面のコントラスト（鮮明度）を強くします。 |
| コントラスト 弱 | 画面のコントラストを弱くします。      |
| 明るさ 明    | 画面の明るさを上げます。          |
| 明るさ 暗    | 画面の明るさを下げます。          |
| 色合い 緑    | 画面の緑色を強くします。          |
| 色合い 赤    | 画面の赤色を強くします。          |
| 色の濃さ 濃   | 画面の色を濃くします。           |
| 色の濃さ 淡   | 画面の色を淡くします。           |

## 7. Bluetooth® オーディオ

Bluetooth® オーディオは、本機と Bluetooth® ポータブルオーディオプレーヤー※（以下「ポータブル機」）を無線で接続し、お客様の車のスピーカーで音楽をお楽しみいただける機能です。

Bluetooth® に対応していないポータブル機では、Bluetooth® オーディオをお使いいただけません。

### 警告

- 運転中は、ポータブル機本体を操作しないでください。

### 注意

- 車の中にポータブル機を置いたままにしないでください。特に、高温の車内では、機器が損傷するおそれがあります。

### アドバイス

- 以下の状態では、Bluetooth® オーディオが機能しない場合があります。
  - ・ポータブル機の電源が切れている。
  - ・ポータブル機が接続されていない。
  - ・ポータブル機の電池残量が少なくなっている。
- ポータブル機によっては、特定の機能が使用できない場合があります。
- 携帯電話の接続は Bluetooth® オーディオの再生中でも行えますが、時間がかかることがあります。



Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

### アドバイス

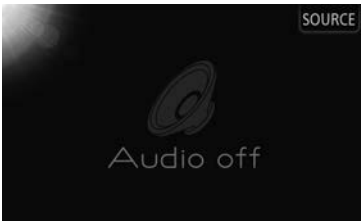
- Bluetooth® オーディオをお使いになるには、ポータブル機は以下の仕様に対応している必要があります。ただし、一部の機能は、ポータブル機の機種によっては制限される場合がありますのでご注意ください。
  - ・ Bluetooth® 仕様  
Ver. 1.1以降(推奨: Ver. 2.1+EDR以降)
  - ・ プロファイル  
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)  
Ver. 1.0以降  
(推奨: Ver. 1.2以降)  
AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver. 1.0以降  
(推奨: Ver. 1.4以降)

## Bluetooth® オーディオモードに切り替える

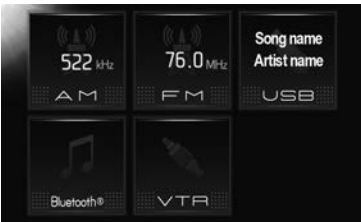
- 1 メニュー画面の**オーディオ**にタッチします。



- 現在選択されているオーディオの操作画面が表示されます。
- 2 **SOURCE** にタッチしてオーディオモード選択画面を表示します。



- 3 画面の **Bluetooth®** にタッチします。



### アドバイス

- 本機にBluetooth®接続されているポータブル機と本機に接続されているスマートフォン連携対応端末が同一の場合、Bluetooth® オーディオモードで音楽を再生できない場合があります。(スマートフォン連携モードで使用してください。)

### アドバイス

- ポータブル機が登録されているときは、Bluetooth® オーディオモードに切り替えると自動的にポータブル機に接続します。

## ポータブル機を接続する

Bluetooth® オーディオを使うには、ポータブル機を本機に登録する必要があります。一度登録すると、お客様の車のオーディオで音楽を楽しむことができます。

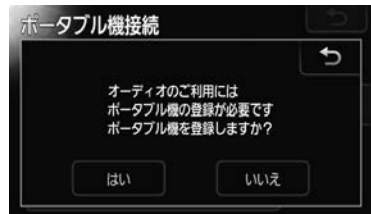
### ポータブル機が登録されていないとき

ポータブル機がまだ登録されていない場合、まず、以下の手順にしたがって機器を登録してください。

- 1 画面の**接続**にタッチします。



- 2 登録をする場合は**はい**にタッチします。





- 3 この画面が表示されたら、ポータブル機側で登録操作を行います。



- 4 画面に表示されているパスキーをポータブル機に入力します。

- SSP (Secure Simple Pairing) 対応の Bluetooth® 機器ではパスキーは要求されません。接続する Bluetooth® 機器の種類によっては、登録の確認メッセージが Bluetooth® 機器の画面に表示されることがあります。確認メッセージにしたがって、Bluetooth® 機器を操作してください。
- キャンセルする場合、**中止**にタッチしてください。

- 5 接続が完了すると、この画面が表示されます。



- ポータブル機が接続されたとき、ポータブル機の情報が登録されています。本機を手放すときは、ポータブル機の削除を行ってください。(85 ページの「Bluetooth® 機器を削除する」を参照してください。)

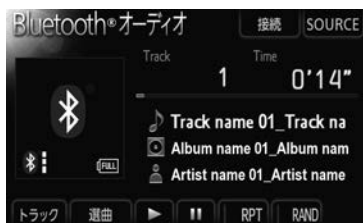
#### アドバイス

- ポータブル機側の登録操作については、ポータブル機の取扱書を参照してください。

#### ポータブル機が登録されているとき

ポータブル機を複数お使いの場合、接続を変更したり、新しい機器を追加することができます。

- 1 画面の**接続**にタッチします。



- 2 接続するポータブル機の名前にタッチします。



- 新しい機器を追加する場合、**新規登録**にタッチします。機器は 5 台まで登録できます。

## Bluetooth® オーディオの設定

Bluetooth® の設定を変更することができます。84 ページの「Bluetooth® 設定」を参照してください。



**Bluetooth Power:** Bluetooth Power が ON に設定されている場合、Bluetooth® 機器は、車を始動させるたびに自動的に接続されます。

- ポータブル機の種類や選択した接続方法により、機器が自動的に接続されないことがあります。
- この項目の設定方法については、88ページの「Bluetooth® 詳細設定」を参照してください。



**接続方法:** 接続方法が**車載機から**に設定されている場合、本機から自動的に Bluetooth® 機器に接続します。

- ポータブル機の種類により、機器が自動的に接続されないことがあります。

接続方法が**ポータブル機から**に設定されている場合、Bluetooth® 機器を操作して本機に接続します。

- この項目の設定方法については、86ページの「Bluetooth® 機器の詳細情報を表示する」を参照してください。

## Bluetooth® オーディオを再生する



- 現在再生中の曲とプレイリストのタイトルが表示されます。



- ポータブル機の種類によっては、タイトルと操作スイッチが表示されないことがあります。

⏏: 曲の再生を一時停止します。

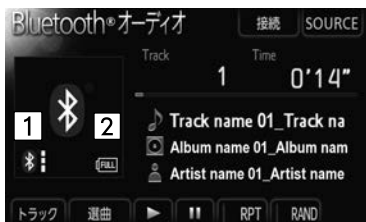
▶: 曲の再生を再開します。

**早送り、早戻し:** ⏮または⏭を押して、早送りまたは早戻しを行います。ボタンを離れた位置で再生が始まります。

### アドバイス

- 再生位置のインジケーターは、実際の再生経過時間の位置と必ずしも一致しません。
- ポータブル機によっては、特定の機能が使用できない場合があります。

#### 各種表示について



- 1 本機とポータブル機との Bluetooth® 接続状態を表示します。



#### アドバイス

- 本機側の Bluetooth® 通信用アンテナは、ディスプレイに内蔵されています。ポータブル機が以下の状態の場合、Bluetooth® の接続状態が良好にならない、または Bluetooth® 接続ができないことがあります。
  - ・ポータブル機がディスプレイから隠れている（座席の後ろ、グローブボックスまたはコンソールボックスの中など）。
  - ・ポータブル機が金属で覆われているまたは接している。
  - ・Bluetooth® オーディオ機器を使用するときは、Bluetooth® 接続状態表示が良好になるように、Bluetooth® オーディオ機器の場所を移動させてください。

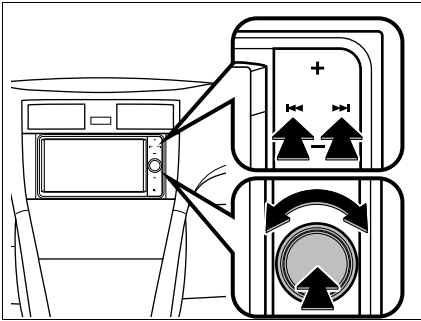
- 2 ポータブル機の電池残量を表示します。



#### アドバイス

- ポータブル機の種類によっては、電池残量が表示されないことがあります。
- 電池残量表示はポータブル機の実際の電池残量表示と必ずしも一致しない場合があります。
- 本機に充電機能はありません。

## 前面パネルの操作ボタンで選曲する



**SEEK/TRACK ボタン:** ◀◀ または ▶▶ を短く押して、希望する曲を選択します。

**TUNE/ スクロールツマミ:** このツマミを回して希望する曲を選択します。リスト画面では、ツマミを使ってリストから選択することもできます。

## プレイリスト画面で選曲する

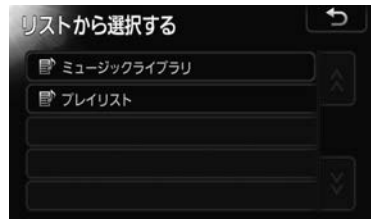
プレイリスト画面で、プレイリストを選択して選曲します。

1 画面の**選曲**にタッチします。



- プレイリスト画面が表示されます。

2 希望するプレイリストにタッチします。



- 選択したプレイリスト内のリストが表示されます。
- 曲のリストが表示されるまでリストの選択を繰り返し、再生したい曲にタッチします。曲を選択すると、選択した曲の再生が始まります。
- ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合、リストの右側に ▶ が表示されます。▶ にタッチするとタイトルをスクロールできます。

## アドバイス

- ポータブル機の種類によっては、プレイリスト画面での選曲ができないことがあります。

## トラックリスト画面で選曲する

現在の再生対象曲のリスト画面から選曲します。

1 画面のトラックにタッチします。

- 現在の再生対象曲のリスト画面が表示されます。



- 希望する曲にタッチします。選択した曲の最初から再生が始まります。
- または にタッチしてリストをスクロールします。
- タイトルが長い場合、リストの右側に が表示されます。 にタッチするとタイトルをスクロールできます。

### アドバイス

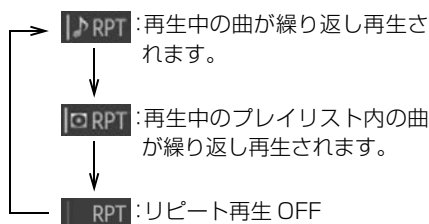
- リストを表示するときは、現在再生しているリストが一番上に表示されます（再生中のリストを含まない場合は、先頭から表示します）。
- ポータブル機の種類によっては、トラックリスト画面での選曲ができないことがあります。

## リピート再生とランダム再生



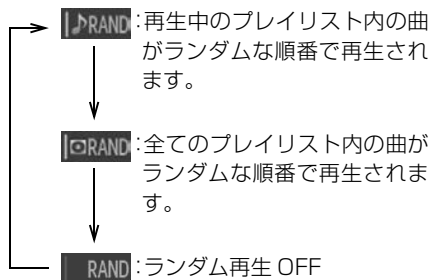
**RPT（リピートモード）**：今聞いている曲またはプレイリストを繰り返し再生するときに使います。

- リピートモードはスイッチにタッチするたびに次のように変わります。



**RAND（ランダムモード）**：曲をランダム（無作為）な順番で再生するときに使います。

- ランダムモードはスイッチにタッチするたびに次のように変わります。



### アドバイス

- ポータブル機の種類によっては、リピート再生やランダム再生ができないことがあります。

## 8. ステアリングスイッチ

### ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリング部スイッチでオーディオの主要操作をすることができます。

- 各スイッチの操作、機能の詳細については以下をご覧ください。

| No. | スイッチ      |
|-----|-----------|
| 1   | 音量スイッチ    |
| 2   | Λ、Vスイッチ   |
| 3   | MODE スイッチ |

#### 1 音量スイッチ

- 音量を上げるには+側を押します。長く押すと手をはなすまで音量が変わり続けます。
- 音量を下げるには-側を押します。長く押すと手をはなすまで音量が変わり続けます。

#### 2 Λ、Vスイッチ

##### ▶ ラジオ

**プリセットした放送局を選択するには：**

ΛまたはVスイッチを短く押します。

**放送局を自動選局するには：**ピット音が鳴るまでΛまたはVスイッチを押し続けます。自動選局中にΛまたはVスイッチを押すと、自動選局はキャンセルされます。

##### ▶ iPod

**曲を選択するには：**ΛまたはVスイッチを押します。

##### ▶ USB メモリー

**ファイルを選択するには：**ΛまたはVスイッチを押します。

**フォルダを選択するには：**ピット音が鳴るまでΛまたはVスイッチを押し続けます。

##### ▶ Bluetooth® オーディオプレーヤー

**曲を選択するには：**ΛまたはVスイッチを押します。

**プレイリストを選択するには：**ピット音が鳴るまでΛまたはVスイッチを押し続けます。

#### 3 MODE スイッチ

- オーディオがOFFのときに**MODE**スイッチを短く押すと、オーディオがONになります。
- オーディオモードを選択するには、**MODE**スイッチを短く押します。スイッチを押すたびにオーディオモードが順番に切り替わります（切り替えできないオーディオモードはスキップされます）。
- ピット音が鳴るまで**MODE**スイッチを押し続けると、オーディオの音声は一時停止またはミュート（消音）します。同じ操作で解除されます。

## 9. ヒント

### アドバイス

- 車の中または近くで携帯電話を使うと車のスピーカーからノイズが聞こえることがありますが、故障ではありません。

### ラジオの受信について

ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々と変わるため電波の強さが変わったり障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。

ここでは、一般的な受信障害について記載します。

### FM

**電界強度の変化と周波数ずれ**：放送局から遠ざかり電波の有効範囲から出ると、電界強度の変化と周波数ずれが増して、ノイズが発生します。

**マルチパス**：FM 信号が反射して、2 つの信号がアンテナに同時に届くことがあります。この場合、信号は互いに打ち消しあい、一時的に受信できなかったり、音声が揺れたりする原因となることがあります。

**ノイズとフラッター（音揺れ）**：建物、木、その他の障害物により信号が遮断された場合、ノイズとフラッターが発生します。低音（BASS）のレベルを上げるとノイズとフラッターを軽減できることがあります。

### AM

**フェージング**：AM 放送は大気の上層により反射されます（特に夜間）。この反射された信号が放送局から送信される直接の信号を妨害し、放送局からの音声を交互に強めたり、弱めたりします。

**信号の妨害**：反射された信号と放送局から直接受信した信号の周波数がとても近い場合、信号は互いに妨害し、放送の聞き取りが困難になります。

**ノイズ**：AM は高電圧線、落雷、または電気モーターなどの電気ノイズを発生する外部環境に容易に影響されます。これらの結果としてノイズが発生します。

## iPod

## 対応 iPod

| 種類              | 世代        | ソフトウェア    | 音楽<br>再生 | 動画<br>再生 | 操作方法             |                       |
|-----------------|-----------|-----------|----------|----------|------------------|-----------------------|
|                 |           |           |          |          | タッチスイッチ<br>による操作 | 前面パネルの操作<br>ボタンによる操作※ |
| iPod            | 第5世代      | 1.3.0     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
| iPod<br>classic | Late 2009 | 2.0.4     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第2世代      | 2.0.1     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第1世代      | 1.1.2     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
| iPod<br>nano    | 第6世代      | 1.0.0     | ○        | ×        | ○                | ○                     |
|                 | 第5世代      | 1.0.2     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第4世代      | 1.0.4     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第3世代      | 1.1.3     | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第2世代      | 1.1.3     | ○        | ×        | ○                | ×                     |
|                 | 第1世代      | 1.3.1     | ○        | ×        | ○                | ×                     |
| iPod<br>touch   | 第4世代      | iOS 5.0.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 4.3.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 | 第3世代      | iOS 4.3.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | Late 2009 | iOS 4.2.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第2世代      | iOS 4.2.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 第1世代      | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 |           | iOS 2.1.0 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
| iPhone          | 4S        | iOS 5.0.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 | 4         | iOS 5.0.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 4.2.6 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 | 3GS       | iOS 5.0.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 4.3.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 3G        | iOS 4.2.1 | ○        | ○        | ○                | ○                     |
|                 |           | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 | 1G        | iOS 3.1.3 | ○        | ○        | ○                | ×                     |
|                 |           | iOS 2.2.1 | ○        | ○        | ○                | ×                     |

2012年3月現在

iPod の第4世代とそれ以前の製品は、本機には対応していません。

iPad、iPod mini、iPod shuffle および iPod photo は、本機には対応していません。

iPod のバージョン情報は、iPod 本体で確認できます。詳しくは、iPod の取扱書をご覧ください。

iPod 本体で再生できる静止画は、本機では再生できません。

※ この操作方法を選択した場合、動画を再生することはできません。



#### 対応 USB メモリー

- 使用できる USB メモリーのフォーマットは下記のとおりです。
  - ・ USB 通信フォーマット：  
USB 2.0 FS (12 Mbps)
  - ・ ファイルフォーマット：  
FAT 16/32 (Windows®)
  - ・ 対応クラス：マストレージクラス

#### MP3/WMA ファイル

- MP3 (MPEG Audio Layer 3) と WMA (Windows Media Audio) は音声圧縮の標準フォーマットです。
- MP3またはWMAファイルに名前を付けるときは適切なファイル拡張子 (.mp3 または .wma) をつけてください。
- MP3/WMA プレーヤーは、.mp3 または .wma のファイル拡張子がついたファイルを MP3 または WMP ファイルとして再生します。ノイズや再生の失敗を防ぐため、適切な拡張子を使用してください。
- MP3 ファイルは、ID3 タグの Ver. 1.0、1.1、2.2、2.3 および 2.4 のフォーマットに対応しています。他のフォーマットでは、曲名やアーティスト名を表示することはできません。
- WMA ファイルは WMA タグを含み、ID3 タグと同様に、曲名、アーティスト名などを情報として保存します。

#### サンプリング周波数

MP3 ファイル：  
MPEG 1 AUDIO LAYER 3 —  
32、44.1、48 kHz  
MPEG2 AUDIO LAYER3 —  
16、22.05、24 kHz  
WMA ファイル： Ver. 7、8、9 —  
32、44.1、48 kHz

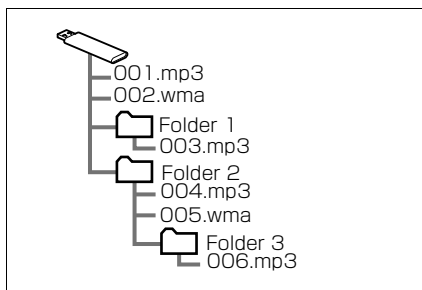
#### 再生可能ビットレート

MP3 ファイル：  
MPEG 1 AUDIO LAYER 2, 3 — 32 ~ 320kbps  
MPEG 2 AUDIO LAYER 2, 3 — 8 ~ 160kbps

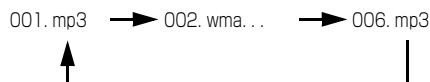
WMA ファイル：  
Ver. 7、8、9 CBR — 48 ~ 320kbps

- MP3i (MP3 interactive) と MP3PRO 形式は、本機に対応していません。
- 本機は VBR (Variable Bit Rate) に対応しています。
- WMA ファイル Ver.9 は、Windows Media® Audio Standard に準拠します。

#### USB メモリーの構造例



- 上図の構造を持つ USB メモリーの再生順は、以下のとおりです。



- フォルダに格納されず USB メモリーに直接格納されているファイル (001.mp3、002.wma) は、本機の USB メモリープレーヤーで再生する場合に “Root Folder” という架空のフォルダに格納されます。
- MP3/WMA ファイルが直接格納されていないフォルダは、本機では表示されません。
- 本機では、8階層目までにある MP3/WMA ファイルを再生することができます。ただし、階層が多い場合、再生の開始が遅くなることがあります。このため、USB メモリーのフォルダは最大で 2 階層にすることをお勧めします。

- 最大フォルダ数：3000  
フォルダ内の最大ファイル数：255  
最大ファイル数：10700

### MP3/WMA ファイル、フォルダの リスト表示順番について

- MP3/WMA ファイルおよびフォルダのリストは次のような順番で表示します。
  1. MP3/WMA ファイルを格納しているフォルダにフォルダナンバーが順番に付与されます。この順番は同一階層にあるフォルダよりも下位階層にあるフォルダが優先となります。
  2. 次にフォルダ内のファイルに対して、USB メモリーに書き込まれた順番でファイルナンバーが付与されます。
  3. 同一階層内に、同じファイル名の MP3/WMA ファイルが存在する場合は USB メモリーに書き込まれた順番で表示します。

### MP3/WMA の再生について

- MP3/WMA ファイルが格納されている USB メモリーを接続し、オーディオモードを USB に切り替えると、最初のフォルダ内の全てのファイルをチェックします。
- 最初のフォルダ内のファイルのチェックが終わると、最初の MP3/WMA ファイルを再生します。残りのフォルダ内のファイルは再生中にファイルのチェックをします。ファイルのチェック中は一部のスイッチが灰色になり操作が行えません。
- USB メモリー内に大量のファイルがある場合や、MP3/WMA ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどがある場合は、ファイルのチェックに時間がかかる場合があります。

### MP3/WMA の演奏時間表示について

- MP3/WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。  
※ VBR で作成したファイルの早送り・早戻し動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。

### MP3/WMA ファイルの作り方、 楽しみ方について

- MP3/WMA ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

### インターネット上の MP3/WMA 音楽配信サイトから入手する場合に ついて

- インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、視聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々な MP3/WMA 音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど）、そこから指示どおりにダウンロードを行います。

### 音楽 CD から MP3/WMA ファイル に変換する場合について

- パソコンと市販の MP3/WMA エンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配布されているエンコーダソフトもあります）。パソコンの CD-ROM ドライブに音楽 CD を入れ、MP3/WMA エンコーダソフトの手順にしたがって音楽 CD の曲を圧縮変換すると、MP3/WMA 形式の音楽データファイルができます。

#### アドバイス

- MP3/WMA 以外のファイルに “.mp3” / “.wma” の拡張子をつけると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3/WMA 以外のファイルに “.mp3” / “.wma” の拡張子をつけないでください。
- 安定した音質で再生するために、MP3 の場合、128kbps の固定ビットレート、44.1kHz のサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- MP3/WMA は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- USB メモリーに MP3/WMA 以外のファイルを記録すると、USB メモリーの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。

#### ID3 タグ

- MP3 ファイルへ曲に関する情報を埋め込む方法です。曲のタイトル、アーティスト名、アルバムのタイトル、音楽のジャンル、制作年、コメントなどのデータを含めることができます。ID3 タグ編集ソフトウェアを使用して自由に編集することができます。タグの文字数には制限があります。

#### WMA タグ

- WMA ファイルは WMA タグを含み、ID3 タグと同様に、曲名、アーティスト名などを情報として保存します。

#### MP3

- MP3 は、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループ（MPEG）によって決定された音声圧縮標準フォーマットです。MP3 は従来のディスクでの音声データのサイズを約 1 / 10 に圧縮します。

#### WMA

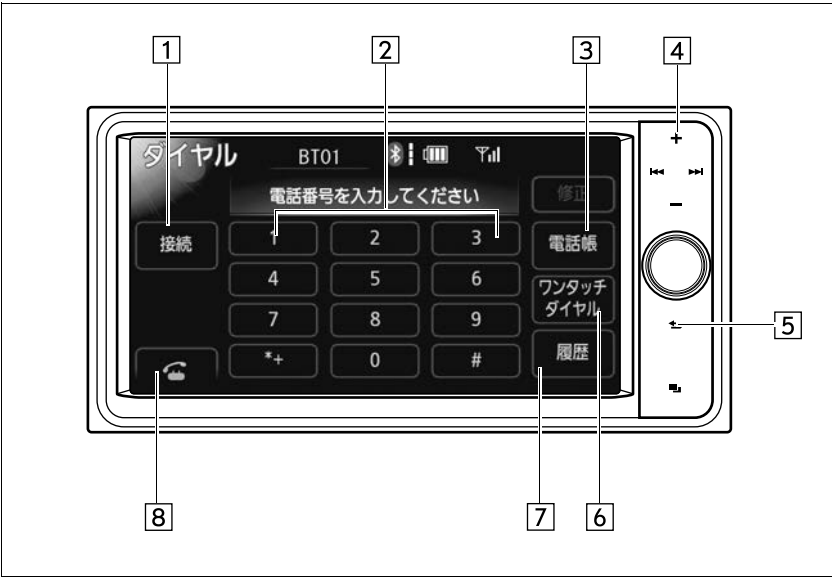
- WMA（Windows Media Audio）は、Microsoft® が開発した音声圧縮フォーマットです。WMA は MP3 ファイルより小さなサイズに圧縮します。WMA ファイルのデコードフォーマットは Ver. 7、8 および 9 です。

## ハンズフリー

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 1. クイックガイド .....            | 60 |
| 2. ハンズフリーについて .....         | 61 |
| ステアリングスイッチの操作 .....         | 63 |
| 電話帳について .....               | 63 |
| 本機を手放すとき .....              | 64 |
| Bluetooth® 機器使用上の注意事項 ..... | 64 |
| 各種表示について .....              | 65 |
| 3. 携帯電話を登録する .....          | 66 |
| 携帯電話を選択・追加する .....          | 67 |
| 4. 電話をかける .....             | 68 |
| ダイヤル発信する .....              | 68 |
| 電話帳発信する .....               | 68 |
| ワンタッチ発信する .....             | 70 |
| 履歴発信する .....                | 70 |
| 5. 電話を受ける .....             | 73 |
| 6. 通話する .....               | 74 |
| 割込通話（キャッチホン）をする .....       | 76 |

1. クイックガイド

発信するときは、ダイヤル画面を操作します。ダイヤル画面を表示するには、メニュー画面の電話にタッチします。



| No. | 名 称                                                                                     | 機 能                                                    | ページ    |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|--------|
| 1   | 接続                                                                                      | 携帯電話を本機に接続するときにタッチします。                                 | 67     |
| 2   | 番号キー                                                                                    | 電話番号を入力するときにタッチします。                                    | 68     |
| 3   | 電話帳                                                                                     | 電話帳から発信するときにタッチします。                                    | 68     |
| 4   | 音量ボタン                                                                                   | +または-ボタンを押して、音量を調節します。                                 | 73, 74 |
| 5   | ⏮ ボタン                                                                                   | このボタンを押すと前に戻ります。<br>画面上に ⏮ スイッチが表示されているときに操作することができます。 | —      |
| 6   | ワンタッチダイヤル                                                                               | ワンタッチ発信するときにタッチします。                                    | 70     |
| 7   | 履歴                                                                                      | 履歴から発信するときにタッチします。                                     | 70     |
| 8   |  ボタン | 発信するときにタッチします。                                         | 68, 73 |
|     | 着信について                                                                                  | —                                                      | 73     |
|     | 通話について                                                                                  | —                                                      | 74     |

## 2. ハンズフリーについて

動作確認済みの Bluetooth® 携帯電話（以下「携帯電話」）を本機に接続することで、携帯電話を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という機能を使用できます。これをハンズフリー機能と呼びます。

本機に接続する携帯電話は、62 ページの仕様に対応した携帯電話である必要があります。ただし、携帯電話の機種により、一部機能が制限される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本機で動作確認済みの機種については、お買い上げの販売店または <http://toyota.jp> でご確認ください。

- 携帯電話の登録については、66 ページの「携帯電話を登録する」を、設定については、92 ページの「電話設定」を参照してください。

### 警告

- 安全のため、運転者は走行中に携帯電話の接続や、携帯電話本体のご使用はさけてください。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。

### 注意

- 携帯電話は車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となる場合があります。

### アドバイス

- 通話中はマイクを使用します。
- 携帯電話を本機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。
- 携帯電話と他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。
- Bluetooth® 携帯電話は、Bluetooth® 接続により電池が早く消耗します。
- お使いの携帯電話が Bluetooth® に対応していない場合はハンズフリーは使用できません。
- 携帯電話の機種により、一部の機能が制限されることがあります。
- 以下の状態の場合、ハンズフリーは使用できません。
  - ・ 通話エリア外のととき
  - ・ 回線が混雑しているなど、発信規制中のとき
  - ・ 携帯電話から電話帳データを転送中のとき
  - ・ 携帯電話がダイヤルロックされているとき
  - ・ データ通信中など、携帯電話が使用中のとき
  - ・ 携帯電話が故障しているとき
  - ・ 携帯電話が本機に Bluetooth® 接続されていないとき
  - ・ 携帯電話の電池残量が不足しているとき
  - ・ 携帯電話の電源が OFF のとき
  - ・ 携帯電話の設定がハンズフリーモードでないとき
  - ・ 本機側で電話帳転送からハンズフリー通話に切り替えているとき（切り替え中は本機の Bluetooth® 接続状態が表示されません）
  - ・ その他、携帯電話自体が使えないとき
- 携帯電話の種類によっては、エンジンスイッチが ACC または ON のときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明を OFF にしてください。（設定については、携帯電話に添付の取扱書をご覧ください。）

### アドバイス

- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- 接続する携帯電話によっては、動作や音量が異なることがあります。
- 通話中にエンジンスイッチを OFF にすると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。
- お使いの携帯電話が Bluetooth® オーディオ接続とハンズフリー接続の両方に対応していても、ハンズフリー接続を同時にできない場合があります。
- Bluetooth® オーディオとハンズフリーを同時に使用するとき、以下の問題が起こることがあります。
  - ・ Bluetooth® 接続が切れることがあります。
  - ・ Bluetooth® オーディオの再生にノイズが入ることがあります。



Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc の登録商標です。

### アドバイス

- 本機は以下の仕様に対応しています。
  - ・ Bluetooth® 仕様  
Ver. 1.1 以降 (推奨: Ver. 2.1+EDR 以降)
  - ・ プロファイル
    - ・ HFP (Hands Free Profile)  
Ver. 1.0 以降 (推奨: Ver. 1.5 以降)
    - ・ OPP (Object Push Profile)  
Ver. 1.1 以降
    - ・ PBAP (Phone Book Access Profile)  
Ver. 1.0 以降
- お使いの携帯電話が HFP に対応していない場合、携帯電話を登録することはできません。またこの場合、OPP または PBAP のサービスを個々に利用することもできません。

## ステアリングスイッチの操作

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリング部スイッチでハンズフリーの主要操作をすることができます。

- 各スイッチの操作、機能の詳細については以下をご覧ください。

| No. | スイッチ                                                                                                                                                                       |
|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 音量スイッチ                                                                                                                                                                     |
| 2   |  、  スイッチ |

### 1 音量スイッチ

- 音量を上げるには+側を押します。
- 音量を下げるには-側を押します。

### 2 、 スイッチ

- 着信中や応答保留中に  を押すと、通話を開始することができます。  
また電話の待ち受け時に  を押すと、ダイヤル画面が表示されます。
- 通話中や応答保留中に  を押すと通話を終了することができます。

## アドバイス

- 通話相手の音声は前方のスピーカーから出力されます。着信音または通話音出力されているとき、オーディオの音声はミュート（消音）されます。
- 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声は相手に、相手の音声はこちらに聞こえにくくなる場合があります。（故障ではありません。）
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。通話相手側にエコーが聞こえることがあります。また、音声は大きくはっきりとお話してください。
- 次のような場合は、通話相手にこちらの音声聞こえにくくなる場合があります。
  - ・ 悪路走行時
  - ・ 高速走行時
  - ・ 窓を開けているとき
  - ・ エアコンの吹き出し口をマイクの方に向けたとき
  - ・ エアコンのファンの音が大きいとき
  - ・ 携帯電話をマイクに近づけたとき
- 使用する携帯電話やネットワークの影響により、音質が悪化（ノイズ、エコーなど）することがあります。

## 電話帳について

- 以下のデータは、登録された電話ごとに保存されます。
  - ・ 電話帳データ
  - ・ 発信履歴および着信履歴
  - ・ ワンタッチダイヤル

## アドバイス

- 携帯電話の登録が削除されると、上記のデータも削除されます。



## 本機を手放すとき

ハンズフリーを使用した場合、多くの個人情報登録されます。本機を手放すときは、データを初期化してください。(80ページの「個人情報を初期化する」を参照してください。)

- ハンズフリー内の情報を含め、以下の情報を初期化することができます。

### <スマートフォン連携>

- ・メニュー画面のカスタマイズ ..... 21 ページ

### <オーディオ>

- ・最後に選択していたオーディオモード ..... 26 ページ
- ・最後に選択していたラジオの周波数 ..... 27 ページ
- ・ラジオ周波数のプリセット ..... 28 ページ
- ・交通情報の周波数 ..... 28 ページ
- ・音量 ..... 25 ページ
- ・設定 ..... 103 ページ

### <ハンズフリー>

- ・電話帳データ ..... 94 ページ
- ・発信 / 着信 / 不在着信履歴 ..... 70 ページ
- ・ワンタッチダイヤル ..... 98 ページ

### <設定>

- ・Bluetooth® 設定
  - ボータブル機の登録情報 ..... 47 ページ
  - 携帯電話の登録情報 ..... 66 ページ
  - Bluetooth Power ..... 89 ページ
  - パスキー ..... 90 ページ
  - 電話機接続確認表示 ..... 90 ページ
  - ボータブル機接続確認表示 ..... 90 ページ
- ・電話設定
  - 音設定 ..... 92 ページ
  - 電話帳自動転送設定 ..... 95 ページ

## アドバイス

- 初期化した場合、再度前の状態に戻すことはできません。データを初期化するときは注意してください。

## Bluetooth® 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します。）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式としてスペクトラム拡散方式（周波数ホッピング方式）を採用しています。

電波干渉距離は 10m 以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

## アドバイス

- 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

## 各種表示について



- 1 本機と携帯電話との Bluetooth® 接続状態が表示されます。



未接続



良好

- 2 携帯電話の電池残量が表示されます。



空



満充電

- 携帯電話が接続されていない場合、電池残量は表示されません。
- 携帯電話の機種により、バッテリーの電池残量が表示されないことがあります。
- 電池残量表示は、携帯電話の電池残量表示と必ずしも一致しません。本機に充電機能はありません。

- 3 受信エリアが表示されます。

ローミングエリアで受信すると **Rm** が表示されます。

- お使いの携帯電話によって受信エリアが表示されないことがあります。

- 4 電波の受信レベルが表示されます。



弱

強

- 受信レベル表示はお使いの携帯電話の受信レベルと必ずしも一致しません。
- 受信レベルはお使いの携帯電話により表示されないことがあります。
- サービスエリア外や電波の届かない場所では、圏外と表示されます。

## アドバイス

- 本機側の Bluetooth® 通信用アンテナはディスプレイに内蔵されています。携帯電話が以下の状態の場合、Bluetooth® の接続状態が良好にならない、または Bluetooth® 接続ができないことがあります。
  - ・ 携帯電話がディスプレイから隠れている（座席の後ろ、グローブボックスまたはコンソールボックスの中など）。
  - ・ 携帯電話が金属で覆われているまたは接している。
- 携帯電話を使用するときは、Bluetooth® 接続状態表示が良好になるように、携帯電話の場所を移動させてください。
- 携帯電話を省電力モードに設定していると、自動的に Bluetooth® 接続が切断されてしまうことがあります。この場合は、携帯電話の省電力モードを解除してください。

### 3. 携帯電話を登録する

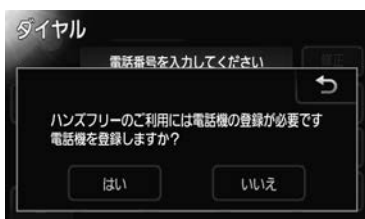
ハンズフリーを使用する前に、まず使用する携帯電話の登録・設定を行います。携帯電話を登録していない場合、以下の手順にしたがって登録を行ってください。

- 追加で登録するときは、85 ページの「Bluetooth® 機器を追加する」を参照してください。

- 1 メニュー画面の電話にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。



- 2 登録する場合ははいにタッチします。



- 3 この画面が表示されたら、携帯電話側で登録操作を行います。



- 4 画面に表示されているパスキーを携帯電話に入力します。

- SSP (Secure Simple Pairing) 対応の携帯電話ではパスキーは要求されません。接続する携帯電話の機種によっては、登録の確認メッセージが携帯電話の画面に表示されることがあります。確認メッセージにしたがって、携帯電話を操作してください。
- 登録をキャンセルする場合、中止にタッチしてください。
- パスキーとは、携帯電話を本機に登録する際のパスワードです。任意の数字に変更することもできます。(90 ページ参照)
- 携帯電話の登録をすると、一番新しく登録した携帯電話が本機で使用する携帯電話として選択されます。
- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- お使いの携帯電話が HFP に対応していない場合、携帯電話を登録することはできません。またこの場合、OPP または PBAP のサービスを個々に利用することもできません。
- 接続する携帯電話により、動作や音量が異なることがあります。
- 登録する携帯電話に Bluetooth® オーディオ機能がある場合、この機能も同時に登録することができます。

- 5 接続が完了すると、この画面が表示されます。



- 一度登録されると、車を始動させる度に携帯電話は自動的に本機に接続されます。(自動接続については、89 ページの「Bluetooth Power を設定する」を参照してください。)
- 携帯電話の電源を切って Bluetooth® 接続を切断した場合、自動的に本機に接続されません。手で携帯電話を再接続してください。

### アドバイス

- 携帯電話側の登録操作についての詳細は、携帯電話の取扱書を参照してください。
- 接続完了の表示は、エンジンスイッチを OFF から ACC または ON にしたあと、初めて携帯電話と Bluetooth® 接続完了したときに 1 回のみ表示されます。接続失敗の表示がされてもそのあと接続できれば、接続完了の表示が 1 回のみ表示されます。
- 携帯電話の機種によっては、エンジンスイッチが ACC または ON のときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明を OFF に設定してください。（設定については、携帯電話に添付の取扱書をご覧ください。）

### 携帯電話を選択・追加する

接続する携帯電話を変更したり、新しい携帯電話を追加することができます。

#### 1 接続にタッチします。



#### 2 接続する携帯電話の名前にタッチします。



- 選択インジケータは選択された携帯電話の名前の左側に表示されます。
- 携帯電話が接続されたときは Bluetooth® マークが表示されます。

- 新しい携帯電話を追加したい場合、**新規登録**にタッチします。携帯電話は 5 台まで登録することができます。

### アドバイス

- Bluetooth® オーディオ再生中に携帯電話を接続すると、Bluetooth® オーディオは一時停止します。このため、Bluetooth® オーディオ再生中の携帯電話の接続には時間が掛かることがあります。また、音声スキップされることもあります。

## 4. 電話をかける

携帯電話を登録後、ハンズフリーを使用して発信することができます。

### ダイヤル発信する

電話番号を入力して発信することができます。

- 1 メニュー画面の電話にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押して、ダイヤル画面を表示させます。
- 2 番号キー（0～9、\*、#）にタッチして電話番号を入力します。



- 修正にタッチするたびに、入力した桁が削除されます。

- 3  にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

### アドバイス

- 携帯電話の機種によっては、発信音、呼出音が鳴らず、無音になることがあります。

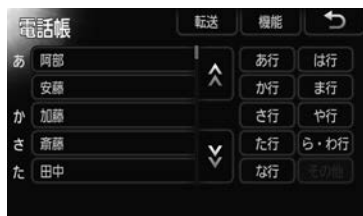
### 電話帳発信する

携帯電話から転送した電話帳のデータを使用して発信することができます。ハンズフリーでは各電話に1つの電話帳を持ちます。それぞれの電話帳には連絡先を1000件まで登録することができます。

- 1 メニュー画面の電話にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押して、ダイヤル画面を表示させます。
- 2 電話帳にタッチします。



- 3 リスト上の希望するデータにタッチします。



- 4 リスト上の希望する番号にタッチします。



- 5  にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

## 電話帳にデータが登録されていないとき

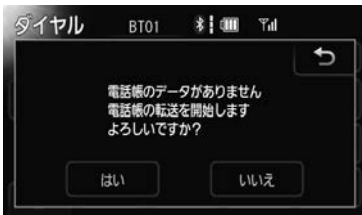
### 1 電話帳にタッチします。



- お使いの携帯電話が PBAP と OPP サービスのいずれも対応していない場合、電話帳を転送することはできません。

### ▶ お使いの携帯電話が PBAP に対応している場合

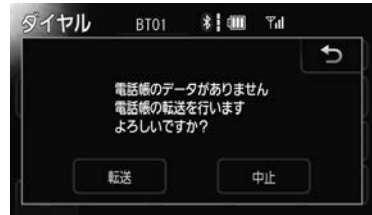
### 2 携帯電話から新たに電話帳を転送したい場合、はいにタッチします。



- 電話帳の転送をキャンセルする場合、いいえにタッチします。

### ▶ お使いの携帯電話が OPP に対応し、PBAP に対応していない場合

### 2 携帯電話から新たに電話帳を転送したい場合、転送にタッチします。



- 新たに電話帳を転送するためには、お使いの携帯電話を操作する必要があります。
- 電話帳の転送をキャンセルする場合、中止にタッチしてください。

## ワンタッチ発信する

電話帳に登録してある任意の電話番号をワンタッチダイヤルとして登録しておくことにより、簡単な操作で電話をかけることができます。(ワンタッチダイヤルを登録するには98ページの「ワンタッチダイヤルを設定する」を参照してください。)

- 1 メニュー画面の電話にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押して、ダイヤル画面を表示させます。

- 2 ワンタッチダイヤルにタッチします。



- 3 希望する番号にタッチし、通話します。



- ワンタッチ 2 または ワンタッチ 3 タブにタッチしてページを変更することができます。

## 履歴発信する

履歴を使用して発信することができます。履歴からの発信には以下の4種類があります。

**全履歴**：全ての履歴（不在着信、着信、発信）から発信します。

**不在着信履歴**：不在着信履歴から発信します。

**着信履歴**：着信履歴から発信します。

**発信履歴**：発信履歴から発信します。

- 1 メニュー画面の電話にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押して、ダイヤル画面を表示させます。

- 2 履歴にタッチします。



- 3 リスト上の希望するデータにタッチします。



- リストを切り替える場合、**全履歴**、**不在着信履歴**、**着信履歴**または**発信履歴**タブにタッチします。

- 4  にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。



最新の履歴から電話をかけることができます。

- 1 ステアリングスイッチの  を押して、ダイヤル画面を表示させます。
- 2 続けてステアリングスイッチの  を押すと、履歴画面が表示されます。
- 3 続けてステアリングスイッチの  を押すと、最新の履歴が選択されます。
- 4  にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

- 電話帳を使用して発信するとき、名前（登録されている場合）が表示されます。
- 続けて同じ番号に発信したときは、最新の番号だけが登録されます。
- 電話帳に登録されている番号から着信したとき、名前と番号が表示されます。

#### アドバイス

- 非通知の着信も本機に保存されます。
- お使いの携帯電話によっては国際電話に発信できないことがあります。
- 発信履歴は、状況によって次のように表示されます。
  - ・ 本機の電話帳に登録されている電話番号に発信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も発信履歴に表示されます。
  - ・ 同じ電話番号を連続して発信した場合は、最新の発信履歴のみ表示されます。
- 着信履歴は、状況によって次のように表示されます。
  - ・ 本機の電話帳に登録してある電話番号から着信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も着信履歴に表示されます。
  - ・ 相手先電話番号の情報がない場合は、着信履歴に「通知不可」と表示されます。
- 履歴を削除したいときは、101 ページの「通話履歴を削除する」を参照してください。



### アドバイス

- ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。ハンズフリーを使用する場合は、次の点に注意してください。
  - ・ 本機に携帯電話を登録して Bluetooth® 接続しないとハンズフリーが使用できません。ハンズフリーを使用するときは、まずご使用になる携帯電話の登録を行ってください。(66 ページ参照)
  - ・ 携帯電話は Bluetooth® 機能を使用できる状態にしてご使用ください。携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱書をご覧ください。
  - ・ 各種表示 (65 ページ参照) が「未接続」の場合は、ハンズフリーはご使用になれません。
- 電話をかけると同時に着信があると、画面表示と携帯電話の動作が異なることがあります。

## 5. 電話を受ける

電話を受けたとき、着信音とともにこの画面が表示されます。



**電話に応答するには：**

☎ にタッチするか、ステアリングスイッチの ☎ を押します。

**着信を拒否するには：**

☎ にタッチするか、ステアリングスイッチの ☎ を押します。

**受話音量を調節するには：** + または - にタッチするか、+ または - ボタンを押すか、ステアリングスイッチの音量スイッチを押します。

## アドバイス

- 国際電話の通話は、お使いの携帯電話により相手の方の名前が正しく表示されないことがあります。
- 着信したら、ハンズフリー以外で出力される音声をミュート（消音）します。
- 受話音量を 1 ステップずつ調整することはできません。
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次のようなことがあります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱書をご覧ください。
  - ・ ドライブモードなど、携帯電話の設定によっては、着信できないことがあります。
  - ・ 携帯電話をマナー（バイブレータ）モードや着信音消去に設定すると、着信音が聞こえない場合があります。
  - ・ 着信音については、①車両のスピーカーから聞こえる、②携帯電話から聞こえる、③両方から聞こえるなど、機種によって異なります。
  - ・ 機種によっては、着信時に相手の電話番号が表示されないことがあります。
  - ・ 携帯電話を直接操作して電話を受けたときは、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。

## 6. 通話する

通話中はこの画面が表示されます。この画面で以下の操作をすることができます。



**受話音量を調節するには：**画面上の+または-にタッチするか、+または-ボタンを押すか、ステアリングスイッチの音量スイッチを押します。

**通話を終了するには：**電話機通話にタッチするか、ステアリングスイッチの電話機通話を押します。

**送話音をミュート（消音）するには：**ミュートにタッチします。

**10キー入力または連続トーン信号を送信するには：**0～9にタッチします。

**ハンズフリーでの通話と携帯電話での通話を切り替えるには：**ハンズフリー通話または電話機通話にタッチします。

### アドバイス

- 携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えると、ハンズフリー画面が表示され、タッチスイッチおよびステアリングスイッチ※（63 ページ参照）での操作ができます。
- ※ステアリングスイッチ装着車のみ
- 携帯電話の機種により、転送方法や動作が異なります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱書をご覧ください。
- 画面に表示される通話時間は、通話時間の目安を表示します。そのため、携帯電話の表示と一致しないことがあります。
- 受話音量を 1 ステップずつ調整することはできません。
- 単独で通話中の携帯電話が本機に接続されると、通話中画面が表示されます。この場合、そのまま通話が維持されるか、ハンズフリーでの通話になるかは、機種によって異なります。
- ハンズフリーで通話中にエンジンスイッチを OFF にする、または、エンジンスイッチを ON にすると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。この場合、エンジンスイッチが ACC または ON であれば、通話を転送することでハンズフリーでの通話に切り替えられます。（本ページ参照）。

## 10 キー入力する

通話中に10キー入力が必要な場合に操作します。

- 1 番号キーにタッチして番号を入力します。



通話を終了するには：[通話終了アイコン] にタッチするか、ステアリングスイッチの [通話終了アイコン] を押します。

## 連続トーン信号を送信する

通話中に連続トーン信号を送信する必要がある場合に操作します。



- 連続トーン信号が電話帳に登録されている場合、この画面を表示します。(登録されていない場合、**送信**と**終了**は表示されません。)
- 画面に表示されている番号を確認して**送信**にタッチします。マーク記号の前にある番号が送信されます。
- **終了**にタッチすると、この機能は終了し、通常のトーン送信画面が表示されます。

通話を終了するには：[通話終了アイコン] にタッチするか、ステアリングスイッチの [通話終了アイコン] を押します。

## アドバイス

- 連続トーン信号とは電話番号の後ろに続く、マーク記号 (p または w) と番号のことです。  
(例：056133w0123)
- 例えば、留守番電話を操作したり、銀行の電話サービスを使用したいときは、この操作を行います。電話帳に電話番号とコード番号を登録できます。
- 走行中は10キーが灰色になり、操作できません。

### 割込通話（キャッチホン）をする

通話中に第三者からの割込着信があったとき、この画面が表示されます。



電話に応答するには：

 にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。

着信を拒否するには：

 にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押します。



- 割込通話中に  にタッチするか、ステアリングスイッチの  を押すと、押すたびに通話相手が切り替わります。

### アドバイス

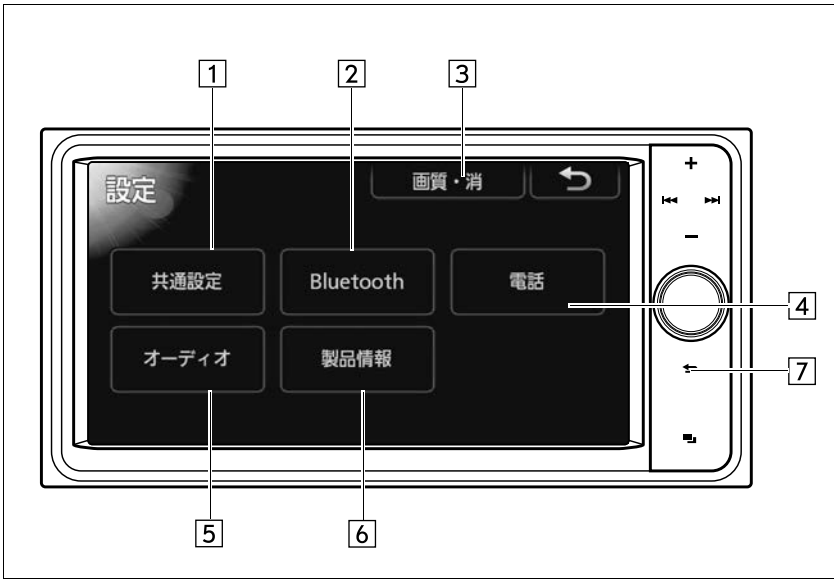
- お使いの電話会社や携帯電話により割込通話（キャッチホン）の操作は異なります。
- 電話会社とのご契約内容によっては割込通話（キャッチホン）を利用できないことがあります。

## 設定

|                                           |     |
|-------------------------------------------|-----|
| 1. クイックガイド .....                          | 78  |
| 2. 共通設定 .....                             | 79  |
| 共通設定画面 .....                              | 79  |
| 3. 表示設定 .....                             | 81  |
| 画面を消す .....                               | 81  |
| 昼画面と夜画面を切り替える .....                       | 81  |
| コントラスト / 明るさを調整する .....                   | 82  |
| 画面サイズを変更する .....                          | 83  |
| 4. Bluetooth® 設定 .....                    | 84  |
| Bluetooth® 機器を登録する .....                  | 84  |
| 携帯電話を接続する .....                           | 87  |
| Bluetooth® オーディオ機器（ポータブル機）<br>を接続する ..... | 87  |
| Bluetooth® 詳細設定 .....                     | 88  |
| 5. 電話設定 .....                             | 92  |
| ハンズフリーの音を設定する .....                       | 92  |
| 電話帳 .....                                 | 94  |
| 6. オーディオ設定 .....                          | 103 |
| 音の設定を行う .....                             | 103 |
| iPod 設定を行う .....                          | 105 |
| 7. 製品情報 .....                             | 106 |
| USB メモリーを接続する .....                       | 106 |
| 製品情報を USB メモリーに出力する .....                 | 106 |

1. クイックガイド

本機の設定を変更するには、メニュー画面の**設定**にタッチします。



| No. | 名 称       | 機 能                                                    | ページ |
|-----|-----------|--------------------------------------------------------|-----|
| 1   | 共通設定      | BEEP 音、テーマカラー切替などの設定が可能です。                             | 79  |
| 2   | Bluetooth | Bluetooth® 機器の登録、削除、接続、切断および Bluetooth® の設定が可能です。      | 84  |
| 3   | 画質・消      | 画面のコントラストと明るさの設定が可能です。                                 | 81  |
| 4   | 電話        | ハンズフリーの音や電話帳などの設定が可能です。                                | 92  |
| 5   | オーディオ     | 音の設定と iPod の設定が可能です。                                   | 103 |
| 6   | 製品情報      | 本機のプログラムを更新する際に、USB メモリーに製品情報を出力します。                   | 106 |
| 7   | ⬅ ボタン     | このボタンを押すと前に戻ります。<br>画面上に ⬅ スイッチが表示されているときに操作することができます。 | —   |

## 2. 共通設定

BEEP 音、テーマカラー切替などの設定が可能です。

1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



2 **共通設定**にタッチします。



3 設定する項目にタッチします。



4 **完了**にタッチします。

### 共通設定画面



● この画面で以下の機能が操作できます。

| No. | 機 能                                                                  |
|-----|----------------------------------------------------------------------|
| 1   | スイッチにタッチしたときに音を鳴らす／鳴らさないを選択できます。                                     |
| 2   | オーディオモード選択画面にキャプチャー画像を表示する／しない、および iPod 操作画面にアートワークを表示する／しないを選択できます。 |
| 3   | 画面切替時にアニメーションさせる／させないを選択できます。                                        |
| 4   | テーマカラーを4色から選択することができます。                                              |
| 5   | 個人情報を初期化することができます。(80 ページの「個人情報を初期化する」を参照してください。)                    |

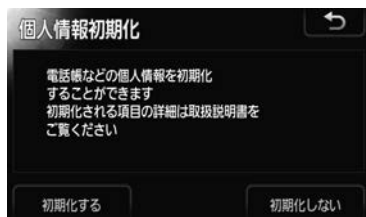


## 個人情報情報を初期化する

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**共通設定**にタッチします。
- 3 **個人情報初期化**にタッチします。



- 4 **初期化する**にタッチします。



## アドバイス

- 以下の個人情報情報を削除したり初期設定に戻すことができます。

### <スマートフォン連携>

- ・メニュー画面のカスタマイズ .....21 ページ

### <オーディオ>

- ・最後に選択していたオーディオモード .....26 ページ
- ・最後に選択していたラジオの周波数 .....27 ページ
- ・ラジオ周波数のプリセット .....28 ページ
- ・交通情報の周波数 .....28 ページ
- ・音量 .....25 ページ
- ・設定 .....103 ページ

### <ハンズフリー>

- ・電話帳データ .....94 ページ
- ・発信 / 着信 / 不在着信履歴 .....70 ページ
- ・ワンタッチダイヤル .....98 ページ

### <設定>

- ・Bluetooth® 設定
  - ポータブル機の登録情報 .....47 ページ
  - 携帯電話の登録情報 .....66 ページ
  - Bluetooth Power.....89 ページ
  - バスキー .....90 ページ
  - 電話機接続確認表示 .....90 ページ
  - ポータブル機接続確認表示 ...90 ページ
- ・電話設定
  - 音設定 .....92 ページ
  - 電話帳自動転送設定 .....95 ページ

## 3. 表示設定

画面のコントラストと明るさを調整することができます。画面を消すこともできます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



- 2 **画質・消**にタッチします。



- 3 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

### 画面を消す

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**画質・消**にタッチします。
- 3 **画面消**にタッチします。



- 画面表示が消えます。画面を表示するにはボタンを押します。

### 昼画面と夜画面を切り替える

ヘッドライトの消灯／点灯によって、画面を昼画面または夜画面に変更することができます。

- 1 ヘッドライト点灯時でも昼画面を表示するには、ヘッドライトを点灯した状態で画質調整画面の**昼画面**にタッチします。



### アドバイス

- ヘッドライト点灯中に昼画面に設定された場合、この設定はエンジンスイッチを OFF にしても記憶されます。

コントラスト / 明るさを調整する

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**画質・消**にタッチします。
- 3 **メニュー**、**カメラ**<sup>\*1</sup>、**Apps**<sup>\*2</sup>のいずれかにタッチし、調整します。  
<sup>\*1</sup>：カメラが接続されている場合に表示されます。詳細は 108 ページを参照してください。  
<sup>\*2</sup>：対応端末（19 ページ参照）が接続されている場合に表示されます。



- 4 << または >> で、**コントラスト**、**明るさ**を選択します。  
Apps の場合、接続した端末によっては色合い、色の濃さも調整できます。



5 画質を調整します。

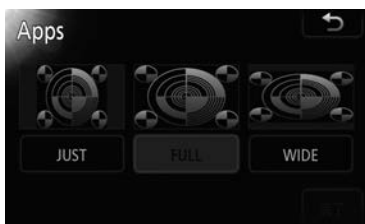
| 画面上のボタン  | 機 能                   |
|----------|-----------------------|
| コントラスト 強 | 画面のコントラスト（鮮明度）を強くします。 |
| コントラスト 弱 | 画面のコントラストを弱くします。      |
| 明るさ 明    | 画面の明るさを上げます。          |
| 明るさ 暗    | 画面の明るさを下げます。          |
| 色合い 緑    | 画面の緑色を強くします。          |
| 色合い 赤    | 画面の赤色を強くします。          |
| 色の濃さ 濃   | 画面の色を濃くします。           |
| 色の濃さ 淡   | 画面の色を淡くします。           |

6 調整後は、**完了**にタッチします。

## 画面サイズを変更する

## Apps

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**画質・消**にタッチします。
- 3 画質調整画面の**Apps**にタッチします。
- 4 Apps 画面の**Wide\***にタッチします。  
\*: 接続したスマートフォン連携対応端末によっては、画面サイズの変更ができないものがあります。(画面サイズの変更ができないときは、**Wide**が表示されません。)
- 5 希望するスイッチにタッチしたあと、**完了**にタッチします。



| No.  | 機 能                    |
|------|------------------------|
| JUST | スマートフォンと同じ比率で表示されます。   |
| FULL | 映像を切らずに画面全てを使用して表示します。 |
| WIDE | 解像度の比率を維持します。          |

### ⚠ 注 意

- 写真などの映像比率と異なるモードを選択されますとオリジナル映像と見え方に差が出ることをご留意ください。また、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の(分割表示や)圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

## 4. Bluetooth® 設定

Bluetooth® の設定を確認したり変更することができます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



- 2 Bluetooth にタッチします。



- 3 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

### Bluetooth® 機器を登録する

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の **Bluetooth** にタッチします。
- 3 **機器登録**にタッチします。



- 4 機器登録画面が表示されます。



## Bluetooth® 機器を追加する

- 1 新規登録にタッチして Bluetooth® 機器の登録を行います。



- 2 この画面が表示されたら、Bluetooth® 機器側で登録操作を行います。



- 3 画面に表示されているパスキーを Bluetooth® 機器に入力します。
  - SSP (Secure Simple Pairing) 対応の Bluetooth® 機器ではパスキーは要求されません。接続する Bluetooth® 機器の機種によっては、登録の確認メッセージが Bluetooth® 機器の画面に表示されることがあります。確認メッセージにしたがって、Bluetooth® 機器を操作してください。
  - 登録をキャンセルする場合、中止にタッチしてください。
  - 登録する Bluetooth® 機器に電話とオーディオの機能がある場合、両方の機能を同時に登録することができます。
- 4 接続が完了すると、この画面が表示されます。



- 一度登録されると、エンジンスイッチを ACC または ON にするたびに Bluetooth® 機器は自動的に本機に接続されます。

### アドバイス

- Bluetooth® 機器側の登録操作については、Bluetooth® 機器の取扱書を参照してください。
- Bluetooth® 機器の登録時は、接続していた Bluetooth® 機器との接続は切断されます。
- Bluetooth® 機器が電話とオーディオの機能を持っている場合、電話とオーディオは同時に登録できます。メッセージが画面に表示された場合、メッセージにしたがって、携帯電話と Bluetooth® オーディオ機能のどちらか、または両方を登録します。

## Bluetooth® 機器を削除する

- 1 削除にタッチして Bluetooth® 機器の削除を行います。



- 2 削除する機器を選択します。

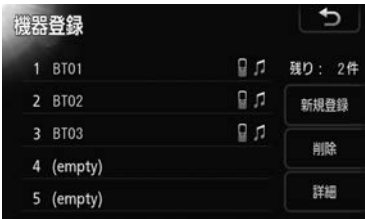


### アドバイス

- 携帯電話を削除すると、電話帳データは同時に削除されます。

Bluetooth® 機器の詳細情報を表示する

1 詳細にタッチして機器の詳細を表示します。



2 表示する機器を選択します。



3 詳細情報画面が表示されます。



- または にタッチしてリストをスクロールします。
- 次の項目の情報が表示されます。

| 項目       | 機能                                                    |
|----------|-------------------------------------------------------|
| 機器名称     | Bluetooth® ネットワーク内での機器名称です。                           |
| 機器アドレス   | システムに固有のアドレスです。変更することはできません。                          |
| 自局電話番号   | お使いの携帯電話の電話番号です。携帯電話により、番号が表示されないことがあります。             |
| 対応プロファイル | お使いの機器が対応しているプロファイルです。                                |
| 接続方法     | 接続方法を <b>車載機</b> からまたは <b>ポータブル機</b> からに切り替えることができます。 |

接続方法を変更する

接続方法を選択することができます。

1 接続方法にタッチして、**車載機**からまたは**ポータブル機**からを選択します。



2 完了にタッチします。

**車載機から**：本機から自動的に携帯電話に接続します。

**ポータブル機から**：携帯電話を操作して本機に接続します。

※ ポータブル機の機種によっては、設定が有効にならない場合があります。

## Bluetooth® 設定を初期化する

設定を初期化することができます。

### 1 初期状態にタッチします。



## 携帯電話を接続する

Bluetooth® 機器を 2 台以上登録した場合、接続する 1 台を選択する必要があります。

最大5台の Bluetooth® 機器から選択できます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の **Bluetooth** にタッチします。
- 3 **電話機接続**にタッチします。



### 4 接続する機器を選択します。



- 機器が接続されると、Bluetooth®マークが表示されます。
- 選択インジケータと Bluetooth® マークのある機器の名前にタッチすると、機器の接続は切断されます。

### 5 接続が完了すると、この画面が表示されます。



## Bluetooth® オーディオ機器 (ポータブル機) を接続する

Bluetooth® 機器を 2 台以上登録した場合、接続する 1 台を選択する必要があります。

最大5台の Bluetooth® 機器から選択できます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の **Bluetooth** にタッチします。



### 3 ポータブル機接続にタッチします。



### 4 接続する機器を選択します。



- 機器が接続されると、Bluetooth®マークが表示されます。
- 選択インジケーターと Bluetooth® マークのある機器の名前にタッチすると、機器の接続は切断されます。

### 5 接続が完了すると、この画面が表示されます。



#### アドバイス

- オーディオモードが Bluetooth® オーディオ以外のときは、ポータブル機を接続してもすぐに切断されます。Bluetooth® オーディオモードに切り替えると、選択したポータブル機に自動接続します。

## Bluetooth® 詳細設定

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の **Bluetooth** にタッチします。
- 3 **Bluetooth 詳細設定**にタッチします。



### 4 この画面が表示されます。



- ▲ または ▼ にタッチしてリストをスクロールします。

- 次の項目の情報が表示されます。

| 項 目             | 機 能                                                |
|-----------------|----------------------------------------------------|
| Bluetooth Power | 登録した機器を自動で接続する／しないを設定します。                          |
| 機器名称            | Bluetooth® ネットワーク内での機器名称です。変更することはできません。           |
| パスキー            | Bluetooth® 機器を本機に登録するときのパスワードです。変更することができます。       |
| 機器アドレス          | システムに固有のアドレスです。変更することはできません。                       |
| 対応プロファイル        | お使いの機器が対応しているプロファイルです。                             |
| 電話機接続確認表示       | Bluetooth® 携帯電話の接続状態です。接続状態を表示する／しないを切り替えることができます。 |
| ポータブル機接続確認表示    | ポータブル機の接続状態です。接続状態を表示する／しないを切り替えることができます。          |

- 設定の変更については、以下のページを参照してください。
- 設定を変更するときは、変更を行ったあとで**完了**にタッチします。

## Bluetooth Power を設定する

### 1 Bluetooth Power にタッチします。



### 2 ON または OFF にタッチします。



### 3 完了にタッチします。

- Bluetooth Power の状態が OFF から ON に変更された場合、Bluetooth® 接続が始まります。
- Bluetooth Power の表示は以下の状態を示します。

#### Bluetooth Power が ON のとき：

エンジンスイッチを ACC または ON にしたときに Bluetooth® 機器は自動的に接続されます。

#### Bluetooth Power が OFF のとき：

Bluetooth® 機器の接続は切断され、次回起動時も接続されません。

※ 携帯電話やポータブル機の機種によっては、設定が有効にならない場合があります。

## パスキーを編集する

### 1 パスキーにタッチします。

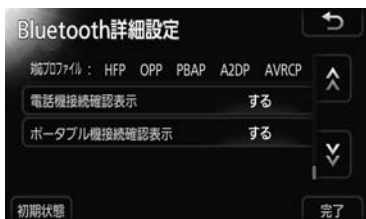


### 2 パスキーを入力して、完了にタッチします。



## 携帯電話の接続表示を切り替える

### 1 電話機接続確認表示にタッチします。



### 2 するまたはしないにタッチします。



### 3 完了にタッチします。

- エンジンスイッチをACCまたはONにして携帯電話が接続されると、下図の接続確認が表示されます。



- 電話機接続確認表示の状態を選択することができます。

する：接続状態を表示します。

しない：接続状態を表示しません。

## ポータブル機の接続表示を切り替える

### 1 ポータブル機接続確認表示にタッチします。



### 2 するまたはしないにタッチします。



### 3 完了にタッチします。

- エンジンスイッチをACCまたはONにしてポータブル機が接続されると、下図の接続確認が表示されます。



- ポータブル機接続確認表示の状態を選択することができます。

する：接続状態を表示します。

しない：接続状態を表示しません。

## Bluetooth® 設定を初期化する

設定を初期化することができます。

### 1 初期状態にタッチします。



- Bluetooth Power の状態が OFF から ON に変更された場合、Bluetooth® 接続が始まります。

## 5. 電話設定

ハンズフリーの設定を変更することができます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



- 2 **電話**にタッチします。



- 3 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

### ハンズフリーの音を設定する

- 1 音設定にタッチします。



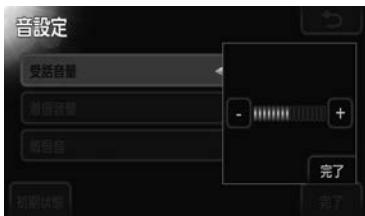
- 2 各設定を変更します。



- 3 全ての設定が完了したら、**完了**にタッチします。

### 受話音量を設定する

- 1 受話音量にタッチします。
- 2 +または-にタッチして受話音量を調節します。



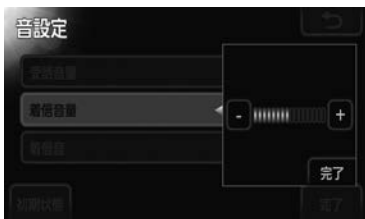
- 3 完了にタッチします。

#### アドバイス

- 受話音量は、発信中画面、通話中画面でも調整できます。
- 受話音量は、できるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。

### 着信音量を設定する

- 1 着信音量にタッチします。
- 2 +または-にタッチして着信音量を調節します。



- 3 完了にタッチします。

#### アドバイス

- 着信音量は、着信中画面でも調整できます。

### 着信音を選択する

- 1 着信音にタッチします。
- 2 着信音 1、着信音 2 または着信音 3 にタッチします。



- 3 完了にタッチします。

### 設定を初期化する

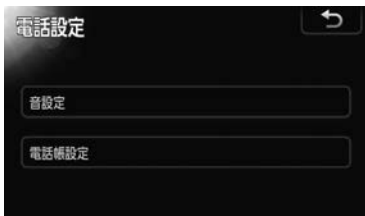
設定を初期化することができます。

- 1 初期状態にタッチします。



### 電話帳

- 1 設定ボタンを押します。
- 2 電話にタッチします。
- 3 電話帳設定にタッチします。



- 4 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

#### アドバイス

- 電話帳データは登録されている携帯電話ごとに管理されています。

### 電話帳を設定する

- 1 電話帳転送・削除にタッチします。



- 2 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

#### アドバイス

- 低温時は、転送した電話帳データが保存されないことがあります。

### 電話番号を転送する

Bluetooth® 携帯電話の電話番号を本機に転送することができます。本機は最大5つの電話帳を管理し、各電話帳には最大1000名分のデータ（1名につき3つの電話番号まで）を登録できます。

お使いの携帯電話がPBAPに対応している場合と、OPPに対応しPBAPに対応していない場合とでは、操作方法が異なります。

お使いの携帯電話がPBAPとOPPのどちらにも対応していない場合、電話帳を転送することはできません。

## 1 転送にタッチします。



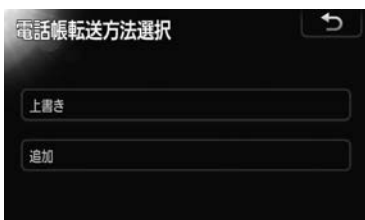
- ▶ お使いの携帯電話が PBAP に対応している場合

## 2 この画面が表示されます。(本ページを参照してください。)



- ▶ お使いの携帯電話が OPP に対応し、PBAP に対応していない場合

## 2 この画面が表示されます。(96 ページを参照してください。)



- 携帯電話のプロファイルを確認するには、Bluetooth® 機器の詳細情報画面を参照してください。(86 ページの「Bluetooth® 機器の詳細情報を表示する」を参照してください)

## アドバイス

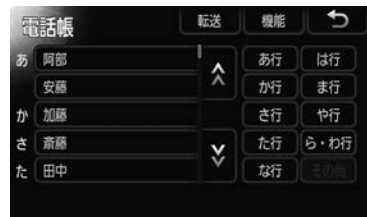
- 転送はエンジンスイッチがACCまたはONの状態で行ってください。
- 携帯電話によっては、通話履歴も転送されることがあります。
- 携帯電話に電話帳のデータを転送していると、ハンズフリーは使用できません。

- 以下の方法で電話帳転送方法画面を表示することもできます。

1 メニュー画面の電話にタッチします。

2 電話帳にタッチします。

3 転送にタッチします。



■ 電話帳の自動転送を設定する (PBAP 対応機)

初めて Bluetooth® 携帯電話を接続して車を始動したとき電話帳は自動的に本機へ転送されます。

携帯電話が切り替えられても、電話帳データは自動的に転送されます。

## 1 電話帳自動転送にタッチして、するまたはしないを選択します。





## 2 完了にタッチします。

- 自動転送が失敗した場合、画面上にメッセージが表示されます。表示にしたがって操作してください。

### アドバイス

- 自動転送中に手動で転送しようとした場合、自動転送の進捗状況が表示されます。
- 新しい電話帳の転送中は古い電話帳を使用することができません。

## 電話帳を更新する（お使いの携帯電話が PBAP に対応している場合）

電話帳を更新することができます。

### 1 電話帳転送にタッチします。



## 2 Bluetooth® 携帯電話を使って本機に電話帳を転送します。

- 携帯電話の機種により、電話帳データを転送するときにOBEX認証を要求されることがあります。その場合 Bluetooth® 携帯電話に 1234 を入力してください。



- 転送中は、この画面が表示されます。転送をキャンセルするには、**中止**にタッチします。途中で転送が中断された場合、転送された電話帳データは削除されます。

## 電話帳を上書きまたは追加する （お使いの携帯電話が OPP に対応し、PBAP に対応していない場合）

### 1 電話帳を上書きしたい場合、上書きにタッチします。電話帳を追加したい場合は追加にタッチします。



### 2 Bluetooth® 携帯電話を使って本機に電話帳を転送します。

- 携帯電話の機種により、電話帳データを転送するときにOBEX認証を要求されることがあります。その場合 Bluetooth® 携帯電話に 1234 を入力してください。



- 転送中は、この画面が表示されます。転送をキャンセルするには、**中止**にタッチします。途中で転送が中断された場合、電話帳は転送前の状態に戻ります。

## アドバイス

- 電話帳データの転送中にBluetooth®オーディオの接続が切断されることがあります。
- 電話帳データ転送中は、次のように対応します。
  - ・ 電話帳データ転送中に着信があった場合は、状況によりどちらかが優先されます。着信が優先された場合、着信した電話は携帯電話本体での通話になります。この場合は、通話終了後、再度転送操作をやり直してください。
  - ・ 電話帳データ転送中に発信操作をした場合、転送を継続して発信を中止します。
  - ・ 電話帳データ転送中にエンジンスイッチをOFFにした場合、転送は中止されます。この場合は、エンジンスイッチをACCまたはONにして、再度転送操作をやり直してください。
- 電話帳データに名称読みが入っていない場合は、本機の電話帳画面に正しい順番で名称が表示されません。また、名称読みが入っていても、機種によっては正しい順番で名称が表示されない場合があります。
- 本機の電話帳データを携帯電話に転送することはできません。

## 電話帳データを削除する

電話帳データを削除することができます。

本機を手放すときは、本機の全てのデータを削除してください。

PBAP 対応機では、電話帳自動転送をしないに設定したあとに電話帳データを削除してください。(95 ページの「電話帳の自動転送を設定する」を参照してください。)

## 1 削除にタッチします。

2 削除したい名前を選択するか、**全削除**にタッチします。

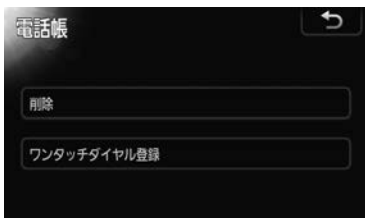
- 以下の方法で削除することもできます。

- 1 メニュー画面の**電話**にタッチします。
- 2 **電話帳**にタッチします。
- 3 リストから名前を選択します。

#### 4 機能にタッチします。



#### 5 削除にタッチします。



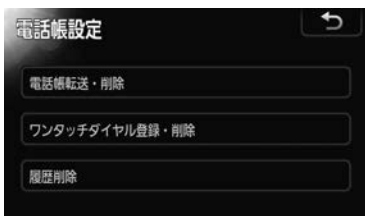
#### アドバイス

- 本機に登録した携帯電話が削除されると、同時に電話帳データも削除されます。

#### ワンタッチダイヤルを設定する

ワンタッチダイヤル画面からワンタッチダイヤル設定を行うことができます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 **電話**にタッチします。
- 3 **電話帳設定**にタッチします。
- 4 **ワンタッチダイヤル登録・削除**にタッチします。



#### 5 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。
- 以下の方法でワンタッチダイヤル画面を表示することもできます。

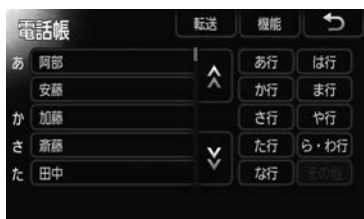
#### ▶ ワンタッチダイヤル画面から

- 1 メニュー画面の**電話**にタッチします。
- 2 **ワンタッチダイヤル**にタッチします。
- 3 **機能**にタッチします。

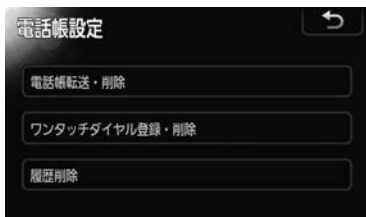


#### ▶ 電話帳画面から

- 1 メニュー画面の**電話**にタッチします。
- 2 **電話帳**にタッチします。
- 3 **機能**にタッチします。



#### 4 ワンタッチダイヤル登録・削除にタッチします。



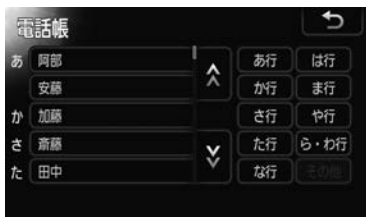
#### ■電話帳からワンタッチダイヤルを登録する

電話帳から電話番号を登録することができます。携帯電話ごとに18個までの番号を登録できます。

#### 1 電話帳から登録にタッチします。



#### 2 登録したいデータを選択します。



#### 3 希望する電話番号にタッチします。



#### 4 登録したい画面上のボタンにタッチします。



#### ■履歴からワンタッチダイヤルを登録する

#### 1 履歴から登録にタッチします。



#### 2 登録したいデータを選択します。



#### 3 登録したい画面上のボタンにタッチします。



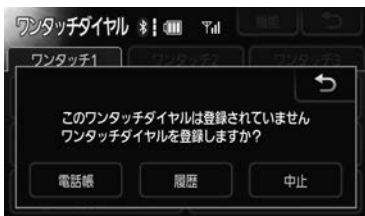
- 以下の方法でワンタッチダイヤルを登録することもできます。

### ▶ ワンタッチダイヤル画面から

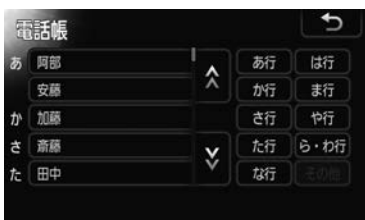
- 1 メニュー画面の**電話**にタッチします。
- 2 **ワンタッチダイヤル**にタッチします。
- 3 **未登録**にタッチします。



- 4 登録したい画面上のボタンにタッチします。



- 5 登録したいデータを選択します。



- 6 希望する電話番号にタッチします。

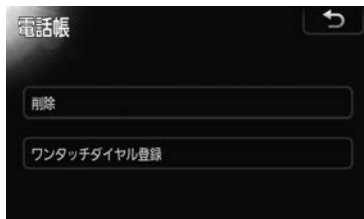


### ▶ 電話帳画面から

- 1 メニュー画面の**電話**にタッチします。
- 2 **電話帳**にタッチします。
- 3 リストからデータを**選択**します。
- 4 **機能**にタッチします。



- 5 **ワンタッチダイヤル登録**にタッチします。



- 6 希望する電話番号にタッチします。



## ▶ 履歴内容画面から

- 1 メニュー画面の電話にタッチします。
- 2 履歴にタッチします。
- 3 希望する電話番号にタッチします。
- 4 追加登録にタッチします。



## ■ ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルを削除することができます。

- 1 削除にタッチします。



- 2 削除したいデータを選択するか、全削除にタッチします。



## 通話履歴を削除する

履歴を削除することができます。

PBAP 対応機では、電話帳自動転送をしないに設定したあとに電話帳データを削除してください。(95 ページの「電話帳の自動転送を設定する」を参照してください。)

- 1 履歴削除にタッチします。



- 2 削除する履歴を選択します。



- 3 削除したいデータを選択するか、全削除にタッチします。



- 以下の方法で履歴を削除することもできます。

1 メニュー画面の**電話**にタッチします。

2 **履歴**にタッチします。

3 **削除**にタッチします。



4 削除したいデータを選択するか、**全削除**にタッチします。



## 6. オーディオ設定

オーディオの音声や iPod の設定を行うことができます。

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



- 2 **オーディオ**にタッチします。



- 3 設定する項目にタッチします。



- 各設定については以下のページを参照してください。

### 音の設定を行う

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**オーディオ**にタッチします。
- 3 **音設定**にタッチします。



- 4 画面の**音設定 1**または**音設定 2**タブにタッチします。





## トーンとバランスを設定する

### トーン

高音、中音、低音の強弱を調整することができます。

### バランス

前後左右のスピーカーから出る音量のバランスを調整することができます。

- 1 音設定 1 タブにタッチしてこの画面を表示します。



- 2 希望する画面上のスイッチにタッチします。

**TREB** + または - : 高音の強弱を調整します。

**MID** + または - : 中音の強弱を調整します。

**BASS** + または - : 低音の強弱を調整します。

**FRONT** または **REAR** : 前方と後方のスピーカーから出る音のバランスを調整します。

**L** または **R** : 左と右のスピーカーから出る音のバランスを調整します。

- 3 完了にタッチします。

### アドバイス

- 各モード (AM、FM、iPod など) のトーンを調整することができます。

## ASL、イコライザーを設定する

- 1 音設定2タブにタッチしてこの画面を表示します。



- 2 画面の希望するスイッチにタッチします。

### ■AUTOMATIC SOUND LEVELIZER (ASL)

車両の騒音が大きくなると車速に応じて、最適な音量と音質に調整します。

- 1 ASL の HIGH、MID または LOW にタッチします。
- 2 完了にタッチします。

### ■イコライザー

車種に合わせて音質を調整します。

- 1 EQ の COMPACT、SEDAN または MINIVAN にタッチします。
- 2 完了にタッチします。

## iPod 設定を行う

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。
- 2 設定画面の**オーディオ**にタッチします。
- 3 オーディオ設定画面の **iPod 設定**にタッチします。



- 4 iPod画像の表示&パネルスイッチによる操作の**する**または**しない**にタッチします。



- 5 希望するスイッチにタッチしたあと、**完了**にタッチします。

- **する**に設定した場合は、本機前面パネルの操作ボタンを使って操作します。(36 ページ参照)
- **しない**に設定した場合は、画面上のタッチスイッチで操作します。(31 ページ参照)

### アドバイス

- iPhone/iPod の接続処理中に、iPod 設定を行うことはできません。接続が完了するまでお待ちください。

## 7. 製品情報

本機の製品情報を USB メモリーに出力することができます。

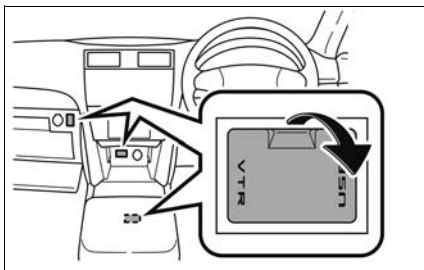
製品情報は、本機のプログラムを更新する際に必要になります。

### アドバイス

- 以下のフォーマットに準拠したUSBメモリーをご用意ください。
  - ・ USB 通信フォーマット：
    - USB 2.0 FS (12 Mbps)
  - ・ ファイルフォーマット：
    - FAT 16/32 (Windows®)
  - ・ 対応クラス：
    - マストレージクラス
- USB メモリーは空にしておいてください。データが書き込まれたUSBメモリーを接続しても、製品情報を出力することはできません。
- プログラムの更新には最大 20 分程度かかります。プログラムの更新中は本機の電源を切らないでください。

### USB メモリーを接続する

- 1 VTR ポートのカバーを開け、USB メモリーを接続します。



### 製品情報を USB メモリーに出力する

- 1 メニュー画面の**設定**にタッチします。



- 2 **製品情報**にタッチします。



- 3 **製品情報を出力する**にタッチします。



- 4 はいにタッチします。



6

バックモニター

1. バックモニターの映像を見るには..... 108

    後方の映像を映すには ..... 108

|   |
|---|
| 1 |
| 2 |
| 3 |
| 4 |
| 5 |
| 6 |
| 7 |
|   |

### 1. バックモニターの映像を見るには

オプションのバックモニターを接続した場合、チェンジレバーを **R** にすると、本機の画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

#### ⚠ 注意

- バックモニターを過信しないでください。
- 本機（リアカメラシステム）は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。
- リアカメラで映し出す範囲は限られていますので、画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周辺の安全を充分確認してください。
- 雨滴などがカメラに付着すると映りが悪くなるおそれがあります。
- 以下のような状況では使用しないでください。
  - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
  - ・坂道など平坦でない道
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり確認しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃を与えないでください。カメラの位置、取り付け角度がずれてバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。
- カメラ本体は、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき故障などの原因になります。
- カメラ本体をケーブルでぶら下げたり、ケーブルを引っ張ったりすることは、絶対に行わないでください。防滴性が低下したり、ケーブルの断線など、故障の原因になります。
- 寒いときにお湯をかけるなど、カメラに急激な温度変化を与えないでください。故障の原因になることがあります。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などによりバックモニターが正常に作動しなくなるおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラまたはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落するおそれがあります。

#### アドバイス

- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- 50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。
- 湿度の高いとき（雨の日など）は、カメラが曇り、映像が見づらくなることがあります。
- 本機の映像は鏡像となっています。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見ると同じ左右反転させた画像です。これに対し直接目で見るのと同じ画像を正像と呼びます。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えないまたは見にくいことがあります。
- リアカメラの映像は、車体の一部が映し出されるように調整してください。
- カメラの映像は、広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。

#### 後方の映像を映すには

##### 1 チェンジレバーを **R** にします。

- バックモニターの映像が表示されます。
- チェンジレバーを **R** 以外にすると通常画面に戻ります。



## 付録

|                        |     |
|------------------------|-----|
| 1. GPSの受信について .....    | 110 |
| 2. 情報の保持について.....      | 111 |
| 3. こんなメッセージが表示されたとき.   | 112 |
| 4. 故障とお考えになる前に .....   | 114 |
| 5. アフターサービスについて .....  | 118 |
| 6. 仕様.....             | 119 |
| 7. アンテナのお手入れについて ..... | 121 |
| 8. 商標について .....        | 122 |

# 1. GPS の受信について

## GPS を受信できない場所

スマートフォン連携機能（18 ページ参照）では、本機の GPS アンテナを利用する場合があります。

GPS 衛星からの電波は直進性が強いいため、次のような場所では受信できないことがあります。



- ルーフキャリアなどを使用しているときにはGPS衛星の電波がさえぎられてGPS衛星からの電波を受信できないことがあります。
- GPS 衛星はアメリカの国防総省により管理されており、衛星自体が故意に位置精度を落とすことがあります。このようなときは、GPS 衛星からの電波を良好に受信できないことがあります。

## 2. 情報の保持について

お車の点検やバッテリーの交換などによりバッテリーとの接続が断たれた場合、本機に保存されている情報（設定）が一部消去（初期化）される場合があります。あらかじめご了承ください。

|           | 情報が消去される項目                      | ページ    |
|-----------|---------------------------------|--------|
| 共通        | 昼画面の設定                          | 81     |
| スマートフォン連携 | 画面サイズ                           | 83     |
| オーディオ     | 最後に選択していたオーディオモード               | 26     |
|           | 最後に選択していたラジオの周波数                | 27     |
|           | 交通情報の周波数                        | 28     |
|           | iPod の画面サイズ                     | 34, 36 |
|           | iPod 設定                         | 105    |
|           | VTR の画面サイズ                      | 43     |
| ハンズフリー    | 発信 / 着信 / 不在着信履歴<br>(名称と電話番号種別) | 70     |
|           | ワンタッチダイヤル<br>(名称と電話番号種別)        | 98     |



### 3. こんなメッセージが表示されたとき

#### 共通部

| メッセージ                            | メッセージが表示される場合                                                                                                | 処置方法                                                                                                                           |
|----------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 製品情報を出力できませんでした USB デバイスをご確認ください | <ul style="list-style-type: none"> <li>• USB メモリーが本機に対応していない場合</li> <li>• USB メモリーが書き込み禁止になっている場合</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 106 ページのフォーマットに準拠した USB メモリーをご用意ください。</li> <li>• USB メモリーの書き込み禁止を解除してください。</li> </ul> |

#### スマートフォン部

| メッセージ              | メッセージが表示される場合         | 処置方法                                                      |
|--------------------|-----------------------|-----------------------------------------------------------|
| スマートフォンが見つかりませんでした | USB/VTR ケーブルが断線している場合 | スマートフォンをケーブルから抜き、再度接続してください。それでも解消されないときは、販売店にお問い合わせください。 |

#### オーディオ部

| メッセージ                                        | メッセージが表示される場合          | 処置方法                                                                                          |
|----------------------------------------------|------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本機では再生できません<br>ポータブル機の設定をご確認ください             | ポータブル機が本機に対応していない場合    | お買い上げの販売店または <a href="http://toyota.jp">http://toyota.jp</a> で、お使いのポータブル機が動作確認済みの機種かをご確認ください。 |
| 接続できませんでした<br>USB デバイスの再接続については取扱説明書をご確認ください | USB/VTR ポートに過電流が発生した場合 | USB/VTR ポートに接続した機器を外してください。                                                                   |
| 接続できませんでした<br>iPod の再接続については取扱説明書をご確認ください    | USB/VTR ポートに過電流が発生した場合 | USB/VTR ポートに接続した機器を外してください。                                                                   |

## Bluetooth® 部

| メッセージ                                      | メッセージが表示される場合                                                                                                    | 処置方法                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発信できません<br>電話機を確認してください                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話が本機に Bluetooth® 接続されていない場合</li> <li>ハンズフリー着信中に電話をかけようとした場合</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>携帯電話を本機に Bluetooth® 接続してください (67 ページ参照)。</li> <li>着信、通話が終了してからご利用ください。</li> </ul>                     |
| Bluetooth 機器の接続ができませんでした<br>機器の設定を確認してください | ポータブル機が本機に対応していない場合                                                                                              | 再度ポータブル機を本機に Bluetooth® 接続してください。それでも解消されない場合は、お買い上げの販売店または <a href="http://toyota.jp">http://toyota.jp</a> で、お使いのポータブル機が動作確認済みの機種かをご確認ください。 |

## 4. 故障とお考えになる前に

本機が正常に作動しなくなったときは、下表にしたがって確認していただき、それでも作動しない時は、お買い上げの販売店にご相談ください。

万一異常（ヒューズ溶断など）がございましたら、必ずお買い上げの販売店に修理依頼をしてください。ご自身でヒューズの取り換えや修理をされますと、思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので特にご注意ください。

### 共通部

| 症 状                                                                                                                                                                                    | 確認項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 画面が次の何れかの状態になっている場合：<br><ul style="list-style-type: none"> <li>● 真っ暗で全く光らない</li> <li>● 光っているが、画面が表示されない</li> <li>● 画像が乱れる</li> <li>● 画像の色がおかしい</li> <li>● ライトを点灯しても夜画面にならない</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 画面消に設定されていませんか？<br/>           ➡  ボタンを押してください。</li> <li>・ 画質の設定は適切ですか？<br/>           ➡ 画面設定を確認してください。<br/>           詳細については、81 ページを参照してください。<br/>           解消されないときは、エンジンスイッチをOFF→ACC<br/>           または ON にしてください。<br/>           それでも解消されないときは、お買い上げの販売店に<br/>           お問い合わせください。</li> </ul> |
| モニターに小さな点や輝点がある場合                                                                                                                                                                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 故障ではありませんので安心してご使用ください。<br/>           ➡ 液晶特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                          |
| 画像が見にくい場合                                                                                                                                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 画面の明るさとコントラストの調整は適切ですか？<br/>           ➡ 画面の明るさとコントラストの調整を行ってください。詳細については、82 ページを参照してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 操作を実行できない場合がある                                                                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いくつかの機能は特定のモードで実行できません。<br/>           ➡ 取扱書をよくお読みになり、モードをキャンセルしてください。解消されない場合は、お買い上げの販売店<br/>           にお問い合わせください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 突然電源が切れる                                                                                                                                                                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お買い上げの販売店にお問い合わせください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 電源が入らない                                                                                                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヒューズが切れていませんか？<br/>           ➡ ヒューズの位置は、車の取扱書を参照してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

## スマートフォン部

| 症 状                                               | 確認項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スマートフォン接続時、メニュー画面にボタンが追加されない                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お使いの機種は本機に対応していますか？<br/>➡ 19 ページを参照して、お使いの機種が対応しているかご確認ください。</li> <li>・スマートフォンの電源が入っていますか？<br/>➡ スマートフォンの電源を入れてください。</li> <li>・AppCarConnect JPN がインストールされていますか？<br/>➡ AppCarConnect JPN をインストールしてください。インストール方法の詳細は、サポート用サイトを参照してください。(20 ページ)</li> <li>・AppCarConnect JPN のリンク設定が ON に設定されていますか？<br/>➡ AppCarConnect JPN のリンク設定を ON にしてください。設定手順の詳細はサポート用サイトを参照してください。(20 ページ)</li> <li>・使用したいアプリケーションは本機に対応していますか？<br/>➡ 使用できるアプリケーションについては、サポート用サイトで確認してください。(20 ページ)</li> <li>・ホーム画面を表示しないで iPhone を接続しましたか？<br/>➡ ホーム画面を表示した状態で iPhone を接続してください。</li> </ul> |
| メニュー画面に追加されたアイコンにタッチすると、「アプリケーションをご利用できません」が表示される | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリケーションがインストールされていますか？<br/>➡ アプリケーションをインストールしてください。</li> <li>・iPod 設定 (105 ページ参照) が、iPod 画像の表示 &amp; パネルスイッチによる操作「する」に設定されていますか？<br/>➡ 「する」に設定されている場合は、スマートフォン連携機能を使用できません。スマートフォン連携機能を使用する際は「しない」に設定してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| アプリケーションを使用中、映像が正しく表示されない                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お使いの機種は本機に対応していますか？<br/>➡ 19 ページを参照して、お使いの機種が対応しているかご確認ください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| アプリケーションが動作しない                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリケーションが画面に表示されていますか？<br/>➡ メニュー画面のアプリケーションのアイコンにタッチして画面に表示してください。<br/>21 ページの「メニュー画面を表示する」を参照してください。</li> <li>・本機とスマートフォンとの連携状態がずれていませんか？<br/>➡ 連携しているスマートフォンをケーブルから抜いて再接続してください。</li> <li>・通信圏外で使用していませんか？<br/>➡ 通信圏内で使用してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

| 症 状                  | 確認項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スピーカーからスマートフォンの音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマートフォンが Bluetooth® と USB/VTR 端子の両方で接続されていませんか？</li> <li>➡ Bluetooth® と USB/VTR 端子が両方接続されている場合、端末によっては音声が出力されません。音声を復帰させるには、87 ページの「Bluetooth® オーディオ機器（ポータブル機）を接続するを参照して、Bluetooth® オーディオの接続を切断してください。</li> <li>※ 音声が復帰する際に大音量になるおそれがあるため、音声が出力されない状態で音量を上げないでください。</li> </ul> |

## オーディオ部

| 症 状                                              | 確認項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Bluetooth® オーディオ機器（ポータブル機）または iPod の音がスピーカーから出ない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポータブル機の電源は入っていますか？</li> <li>➡ ポータブル機の電源を入れてください。</li> <li>・ ポータブル機で音楽を再生していますか？</li> <li>➡ ポータブル機で音楽を再生しているか確認してください。</li> <li>・ 適切なケーブルで iPod を接続していますか？</li> <li>➡ iPod を接続する際は、本機に同梱されている iPod 接続用のケーブルを使用してください。</li> <li>・ アプリをインストールした iPhone/iPod を接続した直後ではありませんか？</li> <li>➡ 故障ではありません。接続が完了したあとに音が出ます。</li> </ul> |
| 音は出るが、画像が表示されない（停車中）                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パーキングブレーキはかかっていますか？</li> <li>➡ パーキングブレーキをかけてください。</li> <li>・ 適切なケーブルで iPod を接続していますか？</li> <li>➡ iPod を接続する際は本機に同梱されている iPod 接続用のケーブルを使用してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                 |
| 片側のスピーカーしか音が出ない                                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音量の調節は正しいですか？</li> <li>➡ 前方 / 後方および左右スピーカーの音量を調節してください。詳細については、104 ページを参照してください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                |
| 音飛びがある、またはノイズが出る                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯電話のように電磁波を発生する機器または電線が近くにありませんか？</li> <li>➡ 携帯電話のように電磁波を発生する機器を本機または本機の配線に近づけないでください。車の配線が原因でノイズが出ている場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                 |
| iPod の画面に何も表示されない                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリをインストールした iPhone/iPod を接続した直後ではありませんか？</li> <li>➡ 故障ではありません。接続が完了したあとに画面が表示されます。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                             |

| 症 状                              | 確認項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| iPod が操作できない                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリをインストールした iPhone/iPod を接続した直後ではありませんか？</li> <li>➡ 故障ではありません。接続が完了したあとで iPod の操作ができます。</li> </ul>                                                                                                                                                                          |
| スピーカーから iPod の音が出ない              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPod が Bluetooth® と USB/VTR 端子の両方で接続されていませんか？</li> <li>➡ Bluetooth® と USB/VTR 端子が両方接続されている場合、端末によっては音声が出力されません。音声を復帰させるには、87 ページの「Bluetooth® オーディオ機器（ポータブル機）を接続するを参照して、Bluetooth® オーディオの接続を切断してください。</li> <li>※ 音声は復帰する際に大音量になるおそれがあるため、音声が出力されない状態で音量を上げないでください。</li> </ul> |
| USB メモリーモードに切り替えることができない         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スマートフォンが本機に接続されていませんか？</li> <li>➡ スマートフォンが接続されている場合、接続した端末によっては USB メモリーモードに切り替えることができません。他の USB メモリーモードでお試ください。また、スマートフォン連携機能を使用しているときは、USB メモリーモードに切り替えることができません。</li> </ul>                                                                                               |
| VTR モードに切り替えることができない             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPod が接続されていませんか？</li> <li>➡ iPod が接続されていると VTR モードを使用することができません。VTR モードにするには iPod を抜いてください。</li> </ul>                                                                                                                                                                      |
| Bluetooth® オーディオモードに切り替えることができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Bluetooth® で本機に接続されているオーディオプレーヤーと、本機に接続されているスマートフォン連携対応端末が同じ機器ではありませんか？</li> <li>➡ 接続した端末によっては、Bluetooth® オーディオモードを使用できない場合があります。（スマートフォン連携モードで使用してください。）</li> </ul>                                                                                                         |

## Bluetooth® 部

| 症 状                       | 確認項目                                                                                                                                                                                          |
|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Bluetooth® 機器を接続することができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機で使える Bluetooth® 機器ですか？</li> <li>➡ お買い上げの販売店または <a href="http://toyota.jp">http://toyota.jp</a> で、お使いの Bluetooth® 機器が動作確認済みの機種かをご確認ください。</li> </ul> |

## 5. アフターサービスについて

### 1. 保証

- 1) トヨタの販売店、またはトヨタ指定サービス工場にてトヨタ車にお取付けして製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件にしたがってこれを無償修理いたします。無償修理は部品の交換あるいは補修により行います。また取り外した不具合部品はトヨタの所有となります。
- 2) 無償修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し3年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。無償修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、またはトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちください。
- 3) 保証期間内でも下記に起因する不具合は無償修理いたしません。
  - ① トヨタの販売店、またはトヨタ指定サービス工場以外でのお取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など。
  - ② 取扱書に示す取扱方法と異なる使用、不適切な保管など、地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災。
- 4) 次に示すものの費用は負担いたしません。
  - ① 商品を使用できなかった事による不便さおよび損失など。
- 5) 無償修理の継承として期間が残っているものは無償修理をいたしますが点検および取り外し、取付け費用は有料となります。
- 6) この無償修理は日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。
- 7) 無償修理期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 8) 商品の上蓋または底蓋に貼ってあるシール（モデル No. シリアル No. 明記）の剥がれたものについては無償修理いたしません。

### 2. 補修用性能部品の最低保有期間

このスマホナビ対応ディスプレイの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 6. 仕様

## スマホナビ対応ディスプレイ

|        |                                         |
|--------|-----------------------------------------|
| 外形寸法   | : 205.5 mm × 104 mm × 175 mm (幅×高さ×奥行き) |
| 質量     | : 1305 g                                |
| 供給電源電圧 | : DC 12 V (試験電圧 14.4 V) $\ominus$ アース   |
| 消費電流   | : 4 A 以下 (電源電圧 13.2 V、FM モード定格出力時)      |
| 動作温度   | : - 20 °C ~ + 55 °C                     |

## &lt;A/V 入力&gt;

|           |                              |
|-----------|------------------------------|
| 接続端子      | : $\phi$ 3.5 mm ビデオ、ステレオミニピン |
| オーディオ入力   |                              |
| 入力インピーダンス | : 4.7 k $\Omega$ 以上          |
| 許容外部入力    | : 1.0 Vrms                   |
| ビデオ入力     |                              |
| 入力インピーダンス | : 75 $\Omega$                |
| 許容外部入力    | : 1.0 Vp-p                   |

## &lt; 共通部 &gt;

|                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 最大出力           | : 40 W × 4 ch             |
| 定格出力           | : 18 W × 4 ch (10 %T.H.D) |
| 適合スピーカーインピーダンス | : 4 $\Omega$              |

## &lt;FM ラジオ・チューナー部&gt;

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 受信周波数範囲 | : 76.0 MHz ~ 90.0 MHz     |
| 実用感度    | : 10 dB ( $\mu$ V)        |
| 信号対雑音比  | : 55 dB (30 kHzL.P.F. 使用) |

## &lt;AM ラジオ・チューナー部&gt;

|         |                           |
|---------|---------------------------|
| 受信周波数範囲 | : 522 kHz ~ 1629 kHz      |
| 実用感度    | : 27 dB ( $\mu$ V)        |
| 信号対雑音比  | : 42 dB (30 kHzL.P.F. 使用) |

## &lt;USB メモリー再生部&gt;

|          |                           |
|----------|---------------------------|
| 対応フォーマット | : MP3, WMA                |
| 信号対雑音比   | : 65 dB (IHF-A 使用)        |
| 全高調波歪率   | : 0.1 % (IHF-A 使用、1 kHz)  |
| 周波数特性    | : 20 Hz ~ 20 kHz (− 3 dB) |



## &lt;Bluetooth®&gt;

|                  |                                                                              |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 変調方式             | : スペクトラム拡散方式<br>(周波数ホッピング方式)                                                 |
| 通信周波数            | : 2402 MHz ~ 2480 MHz                                                        |
| 送信出力             | : CLASS2                                                                     |
| Bluetooth® バージョン | : Bluetooth® Ver.1.1 以降                                                      |
| 対応プロファイル         | : HFP Ver.1.0 以降、<br>OPP Ver.1.1 以降、<br>A2DP Ver.1.0 以降、<br>AVRCP Ver.1.0 以降 |

## &lt;ディスプレイ&gt;

|        |                                              |
|--------|----------------------------------------------|
| 液晶パネル  | : 7 V 型低反射パネル                                |
| 画面寸法   | : 156.2 mm × 176.6 mm × 82.4 mm<br>(幅×対角×高さ) |
| ドット数   | : 115 万 2000 ドット<br>(800 (H) × 480 (V) × 3)  |
| 表示方式   | : 透過型カラーフィルタ方式                               |
| 駆動方式   | : TFT (薄膜トランジスター)<br>アクティブマトリクス方式            |
| タッチパネル | : 抵抗膜式タッチパネル                                 |

## &lt;iPod 接続用ケーブル&gt;

|    |           |
|----|-----------|
| 長さ | : 1000 mm |
|----|-----------|

## &lt;VTR 機器接続用ケーブル&gt;

|    |          |
|----|----------|
| 長さ | : 300 mm |
|----|----------|

## &lt;USB メモリ接続用ケーブル&gt;

|    |           |
|----|-----------|
| 長さ | : 1000 mm |
|----|-----------|

## &lt;GPS 受信部&gt;

|         |                                               |
|---------|-----------------------------------------------|
| 電圧      | : 4.6 ± 0.5 V                                 |
| 消費電流    | : 10 mA (最小) , 30 mA (最大)                     |
| 受信周波数   | : GPS (L1.C/A コード)<br>1575.42 MHz ± 1.023 MHz |
| インピーダンス | : 50 Ω                                        |
| 増幅率     | : 27 ± 5 dB                                   |
| 動作温度    | : - 30 °C ~ + 85 °C                           |

製品の仕様および外観などの変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

## 7. アンテナのお手入れについて

- フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因になります。
- 掃除をするときは、タオルや柔らかい布などで軽く押さえるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。
- アンテナ部からコードを取り外すことはできません。無理にはがすと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部に力をかけないでください。
- カーウィンドフィルムの上からフィルムアンテナを貼った場合、フィルムアンテナをはがす際にカーウィンドフィルムを傷めることがありますのでご注意ください。

## 8. 商標について

- 車載機に含まれる Microsoft Windows Automotive Operating System の著作権は米国 Microsoft Corporation に帰属します。  
Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- WMA について  
Microsoft、Windows、Windows Media は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- iPod について  
「Made for iPod」、「Made for iPhone」は、iPod または iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。本製品を iPod または iPhone と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。

iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano および iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。



- Bluetooth について

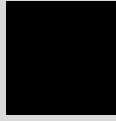


Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

Bluetooth ワードマークとロゴは Bluetooth SIG 所有であり、ライセンス取得者「パナソニック株式会社」のマーク使用は許可を得ています。

その他のトレードマークおよびトレードネームは各所有者のものです。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。



さくいん

1

2

3

4

5

6

7

## あ

|                        |                |
|------------------------|----------------|
| 明るさを調整する .....         | 35, 37, 44, 82 |
| 映像機器のモニターとして使うには ..... | 42             |
| 映像機器を接続する .....        | 42             |
| 映像を再生する .....          | 43             |
| VTR モードに切り替える .....    | 43             |
| オーディオ .....            | 23             |
| オーディオモード .....         | 24, 26         |
| オーディオモードを切り替える .....   | 26             |
| オーディオを ON・OFF する ..... | 25             |
| 音の設定を行う .....          | 103            |
| 音量を調節する .....          | 13, 18, 24, 60 |

## か

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| 画面を消す .....        | 81             |
| 共通設定 .....         | 79             |
| 携帯電話 .....         | 61             |
| 携帯電話の登録 .....      | 66             |
| 携帯電話を選択・追加する ..... | 67             |
| 個人情報情報を削除する .....  | 80             |
| コントラスト .....       | 35, 37, 44, 82 |

## さ

|                     |            |
|---------------------|------------|
| シャッフル再生 .....       | 33         |
| 受話音量を設定する .....     | 93         |
| ステアリングスイッチ .....    | 22, 53, 63 |
| スマートフォン連携 .....     | 17         |
| 選局した放送局を記憶させる ..... | 28         |
| 操作ボタンについて .....     | 13         |

## た

|                       |        |
|-----------------------|--------|
| ダイヤル発信する .....        | 68     |
| タッチスイッチについて .....     | 14     |
| 着信音量を設定する .....       | 93     |
| 通話履歴で発信する .....       | 70     |
| 通話する .....            | 74     |
| 割込通話（キャッチホン）をする ..... | 76     |
| 電話設定 .....            | 92     |
| 電話帳 .....             | 94     |
| ハンズフリーの音を設定する .....   | 92     |
| 電話帳で発信する .....        | 68     |
| 電話番号を転送する .....       | 69, 94 |
| 電話を受ける .....          | 73     |
| 電話をかける .....          | 68     |
| ダイヤル発信する .....        | 68     |
| 電話帳発信する .....         | 68     |
| 履歴発信する .....          | 70     |
| ワンタッチ発信する .....       | 70     |
| 電話帳について .....         | 63     |
| トーン .....             | 104    |

## は

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| バックモニター .....      | 108            |
| 早送り .....          | 31, 36, 39, 49 |
| 早戻し .....          | 31, 36, 39, 49 |
| バランス .....         | 104            |
| ハンズフリー .....       | 59, 61         |
| 各種表示について .....     | 65             |
| 電話帳について .....      | 63             |
| 本機を手放すとき .....     | 64             |
| 表示設定 .....         | 35, 37, 44, 81 |
| 昼画面 .....          | 81             |
| ヒント .....          | 54             |
| ラジオを受信する .....     | 54             |
| iPod .....         | 55             |
| MP3/WMA ファイル ..... | 56             |
| USB メモリー .....     | 56             |
| 製品情報 .....         | 106            |
| プロファイル .....       | 46, 62         |

## ら

|                     |            |
|---------------------|------------|
| ラジオ .....           | 27         |
| 選局した放送局を記憶させる ..... | 28         |
| 選局する .....          | 27         |
| ラジオモードに切り替える .....  | 27         |
| ランダム再生 .....        | 41, 52     |
| リピート再生 .....        | 33, 41, 52 |

## わ

|                 |    |
|-----------------|----|
| ワンタッチ発信する ..... | 70 |
|-----------------|----|

## A

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| AM ラジオ .....                          | 27  |
| Automatic Sound Levelizer (ASL) ..... | 105 |

## B

|                                     |        |
|-------------------------------------|--------|
| Bluetooth® オーディオ .....              | 46     |
| ポータブル機を接続する .....                   | 47, 87 |
| Bluetooth® オーディオを再生する .....         | 49     |
| Bluetooth® オーディオモードに<br>切り替える ..... | 47     |
| Bluetooth® 携帯電話 .....               | 61     |
| Bluetooth® 設定 .....                 | 84     |
| 携帯電話を接続する .....                     | 87     |
| Bluetooth® オーディオ機器を接続する .....       | 87     |
| Bluetooth® 機器を追加する .....            | 85     |
| Bluetooth® の詳細設定を行う .....           | 88     |

## F

|              |    |
|--------------|----|
| FM ラジオ ..... | 27 |
|--------------|----|

## I

|                        |    |
|------------------------|----|
| iPod .....             | 29 |
| 音楽モード .....            | 31 |
| 前面パネルの操作ボタンで操作する ..... | 36 |
| タッチスイッチで操作する .....     | 31 |
| ビデオモード .....           | 31 |
| iPod で音楽を再生する .....    | 31 |
| iPod モードに切り替える .....   | 30 |
| iPod を接続する .....       | 30 |
| iPod 用アートワーク .....     | 31 |

## M

|           |    |
|-----------|----|
| MP3 ..... | 58 |
|-----------|----|

## S

|                      |        |
|----------------------|--------|
| SEEK/TRACK ボタン ..... | 13, 24 |
|----------------------|--------|

## T

|                      |            |
|----------------------|------------|
| TUNE/ スクロールツマミ ..... | 13, 24, 25 |
|----------------------|------------|

## U

|                         |    |
|-------------------------|----|
| USB メモリー .....          | 38 |
| USB メモリーで音楽を再生する .....  | 39 |
| USB メモリーモードに切り替える ..... | 38 |
| USB メモリーを接続する .....     | 38 |

## W

|           |    |
|-----------|----|
| WMA ..... | 58 |
|-----------|----|









